

# 取組事例

## 2 県関係の事例

---



Stage I

にいがた生涯学習県民フォーラム2015

# 地域を学び・地域で生かす

10月30日

10:00

のぞきからくり  
組み立て・実演

11:00

学習発表ステージ  
●おもしろ落語  
●婦人連盟活動紹介  
●楊名時太極拳  
●フサルタリー演奏

平成27年10月30日(金)・31日(土)

会場: 県立生涯学習推進センター

申込不要

当日おいでください。  
但し、講演会はそれぞれ  
先着186名です。

参加無料

ちやれんじ広場の  
風作りのみ実費

10月30日(金)

13:30 オープニング

いきいき県民カレッジ奨励証(学長賞)表彰

13:45 生涯学習講演会



## 「挨拶から始まる地域の絆」

村松真貴子さん (フリーアナウンサー、  
元NHKキャスター、エッセイスト)

15:00 実践発表

- NPO法人坂井輪地域学
- 阿賀町観光ガイド



10月31日

10:00~15:00

ちやれんじ広場

- オセロ・将棋の必勝法
- 絵本カバーバッグ
- 凧づくり(要実費)
- のぞきからくり  
実演・紙芝居

10月31日(土)

10:00 生涯学習講演会

## 「ボランティア活動

## 事故とその責任」

関 雅夫さん (弁護士法人新潟みなと法律事務所)



11:00 実践発表

- 総合型地域スポーツクラブ希楽々(きらら)
- 五泉市のびのび学習教室「寺子屋」

※ アドバイザー: 関雅夫さん

11:45 市民先生ガイダンス

※両日ともに当日昼食弁当の販売があります。(11:00から販売。なくなりしだい終了)

10月31日  
13:30  
文書館記念講演会

「日記にみえる長善館  
—青年たちは何を  
どう学んだのか?」

兵庫県立大学准教授  
池田 雅則さん

主催: 新潟県・新潟県教育委員会、生涯学習県民フォーラム実行委員会(県生涯学習協会、県公民館連合会  
県社会教育委員連絡協議会、県子ども会連絡協議会、県小中学校PTA連合会、県高等学校PTA連合会  
日本ボーイスカウト新潟連盟、県婦人連盟)

共催: 新潟市教育委員会

後援: 新潟日報社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21

<b>事業名</b>	〔 子ども読書応援プロジェクト 〕		
<b>目的</b>	子ども読書の重要性を広く県民に啓発するとともに、本に親しみ、読書に取り組む習慣を身に付けられるよう、子ども読書の環境整備を行う。		
<b>実施主体</b>	新潟県教育庁生涯学習推進課		
<b>参加対象</b>	子ども読書活動推進関係者、幼児・児童生徒、保護者等	<b>参加者数</b>	下記参照
<b>回数</b>	下記参照	<b>日数</b>	下記参照
<b>場所</b>	長岡市中之島文化センター 他		
<b>内容</b>			

	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月28日(土) 13:15～16:00	「子ども読書のつどい」	作家 柳田 邦男 ほか
	<b>内容・方法</b>	<b>【会場】</b> 長岡市中之島文化センター「マナビィプラザなかのしま」 <b>【参加者】</b> 227名 1 アナウンサーによる読み聞かせ いいがたキッズプロジェクト 田巻 直子 氏 2 県子ども読書応援プロジェクトの説明、読書おたよりコンクール表彰 3 講演「家読(うちどく)の力～大人の気づき、子どもの成長」 作家 柳田 邦男 氏 4 「子ども教室」(読書ボランティアの皆様による読み聞かせ) 長岡市、柏崎市の皆さん	
	期日・時間	テーマ	講師等
2	8月1日(土) 13:30～15:00 燕市 8月2日(日) 13:30～15:00 村上市 8月29日(土) 14:00～15:30 南魚沼市 8月30日(日) 13:30～15:00 柏崎市	「絵本作家おはなし会」 (おはなし会と絵の描き方講座)	絵本作家 あき びんご
	<b>内容・方法</b>	<b>【会 場】</b> 燕市：児童研修館、村上市：生涯学習推進センター、南魚沼市・柏崎市：市立図書館 <b>【参加者】</b> 4会場計 217名 1 絵本のつくりかた ※1～3の順は、各会場により異なる 2 動物の描の描き方講座 3 絵本の読み聞かせ(あき氏著書:「したのどうぶつえん」「30000万このすいか」「ゆうだち」)	
	期日・時間	テーマ	講師等
3	応募期間 7月1日(水) ～9月18日(金)	「読書おたよりコンクール」 (感動したことを絵と文でだれかに伝えてみませんか)	審査委員長 作家 柳田 邦男
	<b>内容・方法</b>	1 募集部門及び応募数 4部門 299作品 園児～小学校3年生<201作品>、小学校4～6年生<54作品>、中学生以上<20作品>、親子<24作品> 2 賞 知事賞 1点/部門別最優秀賞 4点/部門別優秀賞 11点/審査委員特別賞 1点 /いいがたキッズプロジェクト賞 1点	

<b>成果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読書おたよりコンクール」は初めての取組であったが、多くの応募作品が集まり、審査員からも子どもたちの感動が伝わる秀作が多数、と評価いただいた。</li> <li>各事業につながりを持たせてPR・実施することで、「本に親しむ環境づくり」を様々なターゲットに訴求することができたと考える。</li> </ul>
<b>課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業の中核である「子ども読書のつどい」の集客数が想定を下回ったため、周知方法を検討する必要がある。</li> </ul>

**問合せ先** 新潟県教育庁生涯学習推進課成人教育係 (担当:中川日里) TEL:025-280-5617

にいがた生涯学習県民フォーラム2015 StageⅡ

# 子ども読書のつどい

日時

平成27年**11月28日**土  
13:15～16:00

参加費  
無料

会場

長岡市中之島文化センター (マナビプラザなかのしま)  
(長岡市中之島3807番地3)

定員

**400人** ※申込順で定員になり次第締め切らせていただきます。



時間	内 容	
	メイン会場 1階 文化ホール	サブ会場 2階 多目的ホール、和室
13:15～13:45	アナウンサーによる読み聞かせ	<p>読書の秋。お子さんと一緒に、読み聞かせを体験するもよし。</p>
13:45～14:15	オープニングセレモニー ・読書おたよりコンクール表彰 ほか	
14:15～14:25	休 憩	<p>「子ども教室」 14:15～16:00 ※対象は、小学生 (大人が同伴の場合は幼児も可) ○ボランティアによる読み聞かせ</p>
14:25～15:55	●講演 「家読の力～大人の気づき、子どもの成長」 柳田 邦男 氏 (ノンフィクション作家)	
16:00	閉 会	「読書おたよりコンクール」 応募全作品の展示もあります!

◎主催 新潟県教育委員会、生涯学習県民フォーラム実行委員会(県生涯学習協会、県公民館連合会、県社会教育委員連絡協議会、県子ども会連絡協議会、県小中学校PTA連合会、県高等学校PTA連合会、日本ボーイスカウト新潟連盟、県婦人連盟)

◎特別協力 にいがた キッズプロジェクト





新潟県子ども読書応援プロジェクト

# 絵本作家 あき びんご さん おはなし会



新潟県では、子どもの自主的な読書活動が推進されるよう、読書に親しむ機会や情報の提供を通じて子どもが読書に親しむ環境づくりに取り組む「新潟県子ども読書応援プロジェクト」を実施しています。

このプロジェクトの一環として、県内4会場で、絵本作家 あき びんご さんの「おはなし会」を開催します。

共通テーマは、

あき びんごさん の おはなし会 & 絵本教室  
～ だれでも 動物が 上手に描ける！～

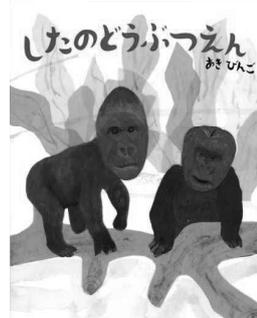
です。

夏休みの思い出に、絵本作家の「読み聞かせ」を聞いたり、絵を描くコツを教えてもらったりしませんか。

## プロフィール:

1948年、広島県尾道市生まれ。東京藝術大学日本画卒。絵画や染付などの個展活動を行っている。

還暦記念に描きはじめた『したのどうぶつえん』（くもん出版）で第14回日本絵本賞受賞、第25回「よい絵本」選定。その他、絵本に『したのすいぞくかん』『あいうえおん』『ぼくとかれんのかくれんぼ』『でてるぞ でてるぞ』『はじめてのずかん』シリーズ全3巻（以上、くもん出版）、『ゆうだち』（第60回産経児童出版文化賞JR賞受賞 偕成社）、幼児向け教材に「あきびんごの創造性を育てるドリル」シリーズ全11巻、教育書に『太陽ママと北風ママ』（以上、くもん出版）がある。



主催 新潟県教育委員会

共催 燕市教育委員会  
南魚沼市教育委員会

村上市教育委員会  
柏崎市教育委員会

# 読書おたより コンクール 作品募集

新潟県教育委員会

新潟県では、子どもが本に親しみ、進んで読書に取り組む環境づくり「新潟県子ども読書応援プロジェクト」を実施しています。

このプロジェクトの一環として、「読書おたよりコンクール」の作品を募集します。

絵本や本を読んで、感動したことや印象に残ったことを、絵と文にかいてください。

伝えたい相手を想定して「読書おたより」にしてみませんか。

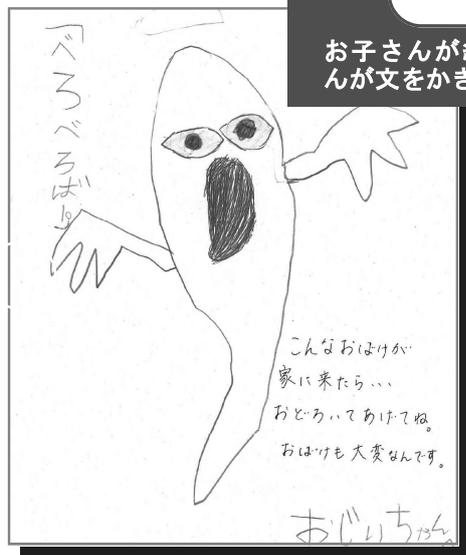
※伝える相手は、家族や友達、あるいは、本の作者や登場人物など、だれでもいいです。

## 感動を絵と文で伝えてみませんか

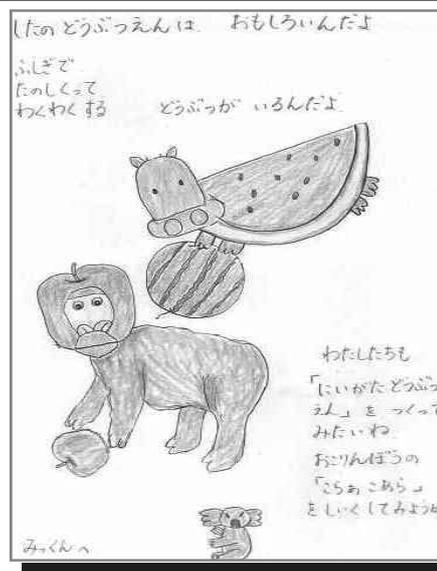
### 募集部門

- ・ 園児～小学校3年生の部
- ・ 小学生 4～6年生の部
- ・ 中学生以上の部 ※一般含む
- ・ 親子の部

### 参考作品



お子さんが絵を、お母さんが文をかきました。



### 参考作品

友達におたよりを書きました。

### 応募方法

- 小・中・中等・特別支援学校を通しての応募か、個人で応募します。
- 作品の裏側（下方）に「応募用紙」を添付します。
- 応募用紙は新潟県生涯学習推進課HPからもダウンロードできます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/>

### 応募先及び応募締切

- 〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 新潟県教育庁生涯学習推進課
- 9月18日(金) 必着

共催 新潟県小中学校PTA連合会  
特別協力 にいがたキッズプロジェクト

**事業名** [ 学生のための「市民先生」セミナー ]

**目的** 学生などによる小中学生への学習支援ボランティア（「市民先生」）の取組を理解するとともに、活動していくためのヒントを学ぶ。

**実施主体** 新潟県教育委員会

**参加対象** 大学生 **参加者数** 22人

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** 2時間

**場所** 長岡大学 地域交流ホール

**内容**

期日・時間		テーマ	講師等
12月12日（土） 13:30～15:30		地域住民による学習支援活動について学ぶ	県教育庁生涯学習推進課 社会教育主事 児玉 悟 新潟青陵大学 学生2名
内容・方法	①県内の地域住民による学習支援活動の説明（土曜学習、放課後子供教室 等） ②学習支援ボランティア経験のある学生の体験発表 ③参加者による学習支援ボランティアについての情報交換		

**成果**

参加者の多くは、もともと学生ボランティアサークルで活動しているため、ボランティアに対する関心が高く、大変熱心に臨んでいた。

今回のセミナーを通じて、「放課後子供教室」や「土曜学習」の取組を初めて知った学生が多く、機会があればぜひ参加したいという声もあるなど、県や市町村の取組の実際を学ぶという意味では意義深いものとなった。

また、体験発表においては、ボランティア活動を通じてコミュニケーション能力を培ったり、学生のうちに子どもと接する貴重な機会を得たりできること、不安に感じる事は多いかもしれないが活動に参加することで多くを学べることなどを話していただいたので、学生の学習支援ボランティアに対する関心がより高まった。

**課題**

市町村の「放課後子供教室」や「土曜学習」等では、学習支援ボランティアとして、学生を受け入れることを想定していない場合が多い。学生も「地域住民の一員」ととらえ、地域のニーズに合わせて受け入れられるよう、県が市町村に対して学生ボランティアについての情報提供を行うとともに、両者のマッチングができるような体制の構築を検討したい。



**問合せ先** 新潟県教育庁生涯学習推進課 青少年家庭教育係 電話 025-280-5617

## 平成 27 年度 小・中・特別支援学校 P T A 指導者研修会（上越地区）開催要項

- 1 趣 旨 心身ともに健全な児童生徒の育成に向けて、P T A 活動に関する研修を行い、P T A 活動の活性化を図る指導者としての資質向上を目指す。
- 2 テーマ 「学校と家庭、地域をつなぐ P T A 活動の工夫」 ～ 各学校 P T A の課題とその解決 ～
- 3 対 象 小学校、中学校、中等教育学校、特別支援学校の P T A 役員及び教職員会員
- 4 主 催 新潟県教育委員会
- 5 共 催 上越市教育委員会、糸魚川市教育委員会、妙高市教育委員会
- 6 主 管 上越教育事務所社会教育課
- 7 期日及び会場

期 日	会 場	募 集 範 囲
6 月 17 日（水）	【妙高市】新井ふれあい会館 新井総合コミュニティセンター	上越市、糸魚川市、妙高市

8 日 程

	13:00	13:30	14:10	15:00	15:15	16:30	
受付	【開会式】 挨拶 趣旨説明 日程説明		【講演会】 「今、求められるアウトメディアとは？」 講師 上越教育大学学校教育実践研究センター 准教授 清水雅之様		移動 休憩	【部会別 小グループ協議】	閉 会

- (1) 開会式 開会の挨拶 上越教育事務所長 中嶋賢一  
趣旨説明 " 社会教育課長 福保雄成  
日程説明 " 社会教育課副参事 湯浅昭司
- (2) 講演会 「今、求められるアウトメディアとは？」  
講師 上越教育大学学校教育実践研究センター 准教授 清水雅之 様
- (3) 分科会 「各学校 P T A の課題とその解決」について部会別小グループで協議
- (4) 閉 会 部会別小グループごとに終了

9 参加申込み

下の申込書に必要事項を記入し、上越教育事務所社会教育課担当者へ、5月29日(金)までに直接申し込んでください。（文書便か FAX、E-mail で）（各市教育委員会は經由しません）

\* FAX 送信の場合、送り状は不要です。下の申込書に必要事項を記入の上、申込書を切り取らずに FAX 送信してください。

10 申込み先及び問合せ先

〒943-8551 上越市本城町 5-6 上越教育事務所社会教育課 湯浅昭司  
TEL 025-526-9377 FAX 025-523-7542 E-mail yuasa.shoji@pref.niigata.lg.jp

11 その他

保護者及び教職員会員、それぞれ 1 名以上の参加をお願いします。

↑  
エルジィ

.....きりとりせん.....

平成 27 年度 小・中・特別支援学校 P T A 指導者研修会（上越地区）申込書
-------------------------------------------

（ \_\_\_\_\_ 立 \_\_\_\_\_ 学校） 学級数（ \_\_\_\_\_ 学級） 児童・生徒数（ \_\_\_\_\_ 人）

記載責任者（ \_\_\_\_\_ ） \*学級数、児童・生徒数は、平成 27 年 5 月 1 日現在で記入のこと

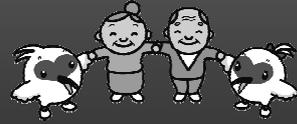
氏 名	P T A の役職、教職員の職名	P ・ T 別	希望部会に○印を付けてください	
			小学校部会	中学校部会

## 御案内

「子どもが心豊かに成長し、社会人として自立していくために必要な資質や態度をどのようにはぐくむか。」という課題を学校や親（家庭）だけの問題とせず、地域社会全体の課題としてとらえ、よりよい支援のあり方を考えるつどいに参加しませんか。

# 社会全体で子どもをはぐくむつどい in 糸魚川

## 第11回 糸魚川市教育懇談会



### テーマ 「ふるさと糸魚川に誇りをもち、未来の糸魚川に夢と希望をもつ子どもの育成」 ～糸魚川ジオ学を窓口として～

〈日時〉平成27年7月9日（木）  
〈時間〉14:00～16:45  
〈会場〉糸魚川市民会館大ホール  
〈参加〉どなたでも参加できます。（無料）

\* 上越市・妙高市の皆様の参加もお待ちしております。

〈主催〉新潟県教育庁上越教育事務所  
糸魚川市教育委員会  
糸魚川市校長会

### 参加申込方法

「参加申込書」を郵送、FAX、または、同じ内容を電話、メール等で、上越教育事務所社会教育課に申し込んでください。

#### 〈申込先〉

上越教育事務所社会教育課 宛

〒943-8551 上越市本城町5-6

TEL 025-526-9377 FAX 025-523-7542

E-Mail fukuho.yusei@pref.niigata.lg.jp

**6月26日までにお申し込みください。**



### 日程

#### 開会行事

- ・主催者の挨拶
- ・糸魚川市長の激励等で趣旨をご理解いただきます。

#### パネルディスカッション

「ふるさと教育」「ジオ学」を窓口に、各パネラーの活動・成果・課題等、これからの展望について語っていただきます。  
行政代表、園代表、小中学校代表、高校代表、地域代表

#### 指導講義

演題 「糸魚川でめざすふるさと教育・キャリア教育（仮題）」

講師 放送大学 教授 田中統治 様



一般市民、青少年育成関係者、自治会、NPO、企業等の皆様の積極的な参加をお願いいたします。参加のお申し込みは、6月26日までをお願いいたします。

〈お問い合わせは、こちらへどうぞ〉

〒943-8551 上越市本城町5-6 上越教育事務所社会教育課

TEL 025-526-9377 e-mail fukuho.yusei@pref.niigata.lg.jp

-----きりとり-----

## 参加申込書 「社会全体で子どもをはぐくむつどい in 糸魚川」



市町村名（○で囲んでください。） 所属等： \_\_\_\_\_

上越市 妙高市 氏名： \_\_\_\_\_

# 子ども読書 ボランティアリーダー 養成講座



よい絵本とは？  
どのように選んだらよいか？  
心に届く読み聞かせは、  
どのようにすればよいのか？  
一緒に学びましょう！

## 〈対象〉

図書館司書、司書教諭、読み聞かせや学校図書館支援など子ども読書活動にボランティアとして活動している方、読書ボランティア活動に参加しようと考えている方

## 〈会場〉 直江津学びの交流館

(上越市中央1-3-1 TEL543-2859)

## 〈定員〉 20名

(応募多数の場合は抽選となります。)  
※第1回は、人数制限はありません。

## 〈申込み方法〉

裏面申込書に必要事項を記入し、FAX  
でお申し込みください。

FAX番号 025-523-7542

(メール、郵送での申込みも可)

## 〈締め切り〉 8月17日(月)

## 〈参加の可否〉

8月20日(木)までに郵送でお知らせ  
します。参加者には、事前課題等の連絡  
をしますので、ご準備をお願いします。



## 〈講座の日程と内容〉

【第1回】9月2日(水) 13:00~15:00

〈講義〉「物語の声を聞く」

【第2回】9月24日(木) 10:00~12:00

〈ワークショップ〉「足元をみつめよう」

【第3回】9月24日(木) 13:00~15:00

〈演習〉「ブックセンスを磨こう」

◇参加者が選んだ絵本を全員で合評します。

【第4回】9月25日(金) 10:00~12:00

〈演習〉「ブックセンスを磨こう」

◇参加者が選んだ絵本を全員で合評します。

【第5回】9月25日(金) 13:00~15:00

「まとめ」

## 〈講師〉

錦 恵美子 様 (第1回担当)

新潟県立大学 非常勤講師、他、新潟大学、  
新潟中央短期大学等で講義を担当

中山 佳奈恵 様 (第2回~第5回担当)

「センス・オブ・ワンダー」主宰  
平成24年度(上越地区)・26年度(中越地区)  
子ども読書ボランティアリーダー養成講座講師

【主催】新潟県教育委員会

【主管】上越教育事務所社会教育課

【共催】上越市・糸魚川市・妙高市教育委員会

【問い合わせ先】

上越教育事務所社会教育課

副参事 湯浅昭司

TEL 025-526-9377

E-mail yuasa.shoji@pref.niigata.lg.jp



# 社会同和教育市町村巡回研修のご案内（二次案内）

市民・行政  
・関係機関

中学校の人権教育、同和教育の授業を参観し、講話を聴いて、同和問題をはじめ、身の回りにある人権問題について、理解を深めましょう。多くの皆様の参加をお待ちしております。



- 主催** 新潟県教育委員会
- 共催** 上越市教育委員会、糸魚川市教育委員会、妙高市教育委員会
- 日時** 11月27日（金） 13:30～16:30 \* 受付13:00～13:25
- 会場** 上越市立吉川中学校（上越市吉川区下町1130）  
\* 当日は、体育館玄関からお入りください。

<b>5 内容</b>	13:00	13:30	13:50	13:55	14:45	14:55	15:45	15:55	16:30
	受付	開会 趣旨説明	移動	授業参観	休憩	講 話	休憩	意見交換等	閉会

- 趣旨説明 本研修会の趣旨を説明します。
- 授業参観 全学級の授業公開（概要は裏面をご覧ください。）  
（特別支援学級の授業公開はありません。）
- 講 話 新潟産業大学 教授 秋山 正道 様  
「歴史の視点から差別問題を考える」
- 意見交換 小グループで授業参観や講話についての意見交換をします。



## 6 参加 どなたでも参加できます。無料です。

### お申込み方法（11月13日締切）

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- （1）申込み用紙を郵送、又はFAXで送信する。
- （2）申込用紙の内容をメール送信する。
- （3）電話で申し込む。

### お申込み・お問い合わせ

上越教育事務所 社会教育課

〒943-8551 上越市本城町5-6

TEL 025-526-9377

FAX 025-523-7542

メール fukuho.yusei@pref.niigata.lg.jp

### 参加申込用紙

社会同和教育市町村巡回研修会に参加します。

（ ）市 氏名（ ）

11月13日までにお申し込みをお願いします。

所属（ ）

**専 業 名** [平成27年度 小・中・特別支援学校PTA指導者研修会]

**目 的** P T A活動に関する研修をとおして、指導者としての資質の向上を図り、P T A活動の活性化を目指す。

**実施主体** 主催：新潟県教育委員会（主管：中越教育事務所）  
共催：燕市教育委員会、刈羽村教育委員会、魚沼市教育委員会

**参加対象** 小学校、中学校、特別支援学校 P T A の役員及び教職員 **参加者数** 362名

**回 数** 3 回 **日 数** 3 日 **時 間** 各3時間40分

**場 所** 燕市中央公民館（6／3）、刈羽村生涯学習センター・ラピカ（6／17）、魚沼市中央公民館（6／30）

**内 容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	①6月3日(水) ②6月17日(水) ③6月30日(火) 13:00～16:40	学校と家庭、地域をつなぐ P T A活動の工夫	講師：県警察本部サイバー犯罪対策本部 新井田 亮 様 ファシリテーター：県生涯学習関係職員5名
	○ 日 程 12:30 13:00 13:20 14:30 14:45 16:30 16:40	講 義 「子どもたちを取り巻く ネットワーク犯罪の現状 と課題」	移 動 グループワーク（ワールド・カフェ） （子どもたちのネットワーク犯罪に関わ る問題の防止・解決に向けてP T Aが すべきこと）
○ 講義題 「子どもたちを取り巻くネットワーク犯罪の現状と課題」			
○ グループワーク：ワールドカフェ（9分散会 92班、各グループ原則4人）			

**成 果**

- ・昨年度に引き続き、3会場での半日日程で開催した。アンケートの結果では、参加しやすい日程でよかったとの声が多かった。
- ・講義では、学校や家庭で喫緊の課題となっている子どもたちとメディアとの関わりについて、サイバー犯罪を中心にお話いただいた。参加者からは、「ネットワーク犯罪の恐ろしさを改めて認識できた。」「現状が分かり、とても勉強になった。」等の感想が多くあった。
- ・グループワークでは、「いろいろな話が聞けてよかった。」「ワールド・カフェは楽しい。」といった感想が多く寄せられた。

会 場	参加者	校 種	対象学校数	参加校数	参加校率	参加人数
燕 市	110名(117)	小 学 校	195校(197)	191校(195)	97.9%(99.0)	229人(248)
刈羽村	139名(130)	中 学 校・中 等 学 校	100校(99)	97校(90)	97.0%(90.9)	110人(131)
魚沼市	113名(112)	特別支援学校	11校(10)	11校(11)	100%(100)	20人(20)
計	362名(359)	全 体	306校(307)	299校(296)	97.7%(96.4)	359人(399)

**課 題**

- ・3回目を6月末に実施したが、参加者から「月末は仕事で忙しいので避けてほしい。」との声が複数あった。参加者が参加しやすいように日時を設定する。
- ・講師が昨年度と同じであったので、昨年度参加された方から「別の講師の話が聞きたかった。」との声があった。次年度は違う視点で講師を選定したい。

**問 合 せ 先** 新潟県教育庁中越教育事務所社会教育課（担当 佐藤 克己）TEL：0258-38-2652

**事業名** [平成27年度 小・中・特別支援学校PTA指導者研修会]

**目的** 心身ともに健全な児童生徒を育成するPTA活動の活性化を図るため、PTA活動に関する研修を行い、指導者としての資質の向上を図る。

**実施主体** 主催：新潟県教育委員会(主管：下越教育事務所) 共催：佐渡市・胎内市教育委員会

**参加対象** 小・中・中等・特別支援学校のPTA役員、教職員、行政職員等

**参加者数** 208人  
(佐渡73人、下越135人)

**回数** 各1回

**日数** 各1日

**時間** 3.5時間

**場所** 1回目：佐渡市金井コミュニティセンター 2回目：胎内市黒川地区公民館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月12日 3.5時間	「学校と家庭、地域をつなぐPTA活動の工夫」 ～子どもたちの健やかな成長を図るPTA活動を目指して～	新潟市アグリパーク教育ファーム園長 真柄 正幸 様
	内容・方法	○講演 「親が成長するPTA活動を目指して」 ・学校を取り巻く情勢は、教育基本法や学習指導要領の改訂、新潟県教育振興基本計画などどんどん変化してきている。 ・PTA活動には、子供たちに生きる力をはぐくむために、学校・家庭・地域を結ぶ要としての役割が求められている。また、PTA活動を通して、親としての成長が期待できる。 ・学校の教育活動は一年勝負である。子供、保護者、教職員、地域の方々等二度と無いメンバーによるものである。全ての活動を子供起点で考え、子供を取り巻く望ましい環境づくりに向け、それぞれが責任を自覚し、取り組むことが大切である。 ・PTA活動が活発になれば、学校や地域は変わる。 ○グループ協議「親が成長するPTA活動を目指して」 ・親が学ぶ機会を設定する際、課題となること、課題解決に向けて誰が何をするとよいのかを協議した。最後にいくつかのグループが発表し、全体に紹介した。	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	6月18日 3.5時間	「学校と家庭、地域をつなぐPTA活動の工夫」 ～子どもたちの健やかな成長を図るPTA活動を目指して～	新潟市アグリパーク教育ファーム園長 真柄 正幸 様
内容・方法	佐渡市会場と同じ		

**成果** ・PTA役員や行政、教職員にPTA活動の大切さを、法的な根拠や具体的事例を基にして講演した。参加者の評価は、「大変よい・よい」が佐渡95.3%、下越99.1%であった。グループ協議では、課題解決に向け、誰が何をしていくとよいのか具体的にできることを話し合った。また、互いの情報交換の場としても充実していた。

**課題** ・下越地区は広域なため、開始、終了時刻の設定が難しい。開会式等できるだけ簡素化し、時間の確保や移動時間を考慮する。  
 ・各单位PTA役員は一年交代の場合があり、次年度に生かし切れない面もある。参加対象を各校の指導的立場である会長副会長に限らず、学年代表や一般会員等参加対象範囲を広げていくことも必要なのではないかと思われる。

**問合せ先** 新潟県教育庁下越教育事務所社会教育課(担当：石川 裕) TEL：025-231-8361

**事業名** [平成27年度 下越地区社会同和教育市町村巡回研修会]

**目的** すべての人々の人権が真に尊重される社会の実現を目指し、差別意識の払しょくを図り、人々の人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深め、問題の解決に資することができるよう啓発を図る。

**実施主体** 主催：新潟県教育委員会（主管：下越教育事務所） 共催：新発田市教育委員会

**参加対象** 教育行政関係者、社会教育委員、公民館運営審議会委員、子ども会指導者、PTA・婦人会等社会教育関係団体の関係者、人権擁護委員、民生委員、社会福祉関係者、学校教育関係者、保護者、地域住民等

**参加者数** 120名

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** 3時間40分

**場所** 新発田市立七葉小学校

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月30日(金) 13:00～16:40	差別と偏見“寝た子を起こすな”意識からの克服を 「これでいいのか 私の人権意識」	部落解放同盟新潟県連合会 新発田住吉支部長 長谷川 サナエ 様
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>アトラクション 七葉小学校全校児童による歌 「笑顔あふれる七葉のうた」</li> <li>開会式(13:30～13:45) あいさつ 県教育庁下越教育事務所長 諏訪部 寛栄 新発田市教育委員会教育長 大山 康一 様</li> <li>授業参観(14:00～14:45) 1～6年生で公開授業</li> <li>全体会(14:55～16:40) (1) 県所管事項の説明 県教育庁生涯学習推進課成人教育係 社会教育主事 中川 日里 (2) 七葉小学校の取組説明 七葉小学校長 須貝 育子 様 (3) 講演 演題 差別と偏見“寝た子を起こすな”意識からの克服を 「これでいいのか 私の人権意識」 講師 部落解放同盟新潟県連合会 新発田住吉支部長 長谷川 サナエ 様</li> </ul>	

**成果**

- 今回の研修会は、はじめて学校を会場として実施した。参加者は七葉小学校の保護者をあわせて約120名(市町村からの申込は44名)で、関心の高さがうかがえた。
- 講演は、講師の具体的な実体験をふまえた内容であり、差別の歴史や実態等について会場全体が聞き入る雰囲気であった。

**課題**

- 市町村からの参加者は、ほとんどが学校関係者であり、今後、民生委員や人権擁護委員等を中心に地域住民の参加割合を高めていくことが特に重要である。
- 地域住民の参加割合を高めていくことが重要である。参加者募集の広報の工夫、対象地域の教育委員会への働きかけが大事である。

**問合せ先** 新潟県教育庁下越教育事務所社会教育課（担当：本間 道夫） TEL:025-231-8361

**事業名** 〔平成27年度 子ども読書ボランティアリーダー養成講座（下越地区）〕

**目的** 子どもの読書活動を推進するため、既に活動している子ども読書ボランティアの更なる質の向上を目指して講座等を開催し、地域におけるリーダーの育成とネットワークの構築を図る。

**実施主体** 新潟県教育庁生涯学習推進課・下越教育事務所社会教育課

**参加対象** 読み聞かせ等の子ども読書ボランティア活動に参加した経験のある方

**参加者数** 延べ89名

**回数** 4回

**日数** 4日

**時間** 13時間

**場所** 阿賀野市立図書館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月30日（水） 13：00～15：00	講義：「物語の声を聞く」	新潟県立大学講師 錦 恵美子 様
	内容 方法	○ 読み聞かせについて（物語の持つ意味 肉声で届けることの大切さ） ○ 選書について ○ お薦め絵本の紹介	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	10月21日（水） 13：00～16：30	講義：「子どもたちと楽しむ絵本の世界 ～子どもたちと本をつなぐ 子どもたちと本でつながる～」	新潟子どもの本を読む会 野上 千恵子 様
内容 方法	○ 読み聞かせについて（用語 行政の施策 ボランティアとして） ○ 絵本を選ぶときのポイント（長く読み継がれた絵本に言えること） ○ 「わたしの一冊」について紹介①（受講者）		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	10月27日（火） 13：00～16：30	講義と演習：「絵本を選ぶ① ～まずは一冊の絵本から～」	新潟子どもの本を読む会 野上 千恵子 様
内容 方法	○ 「わたしの一冊」について紹介②（受講者） ○ 読み聞かせのポイント ○ お話し会プログラムづくり（グループ討議①）		
4	期日・時間	テーマ	講師等
	11月4日（火） 13：00～16：30	講義と演習：「絵本を選ぶ② ～まずは一冊の絵本から～」	新潟子どもの本を読む会 野上 千恵子 様
内容 方法	○ お話し会プログラムづくり（グループ討議②） ○ グループでの発表（4グループが発表 発表時間30分） ○ 感想発表・指導講評		

**成果**

- ・受講者は活動歴1年未満の初心者から10年以上のベテランまで幅広い方々が受講したが、受講者からは5段階の評価で満足度5（とても満足）が16名、満足度4（満足）が3名と好評であった。またアンケートからは「基本的な内容であった」との声があったが、「参加して良かった」という肯定的な意見が多かった。
- ・ボランティアの自主サークルとして自立した活動ができるように、財源確保の面から「子どもゆめ基金」の活用を紹介した。
- ・市町村は、子ども読書活動の推進や読み聞かせのスキルアップのための講座を企画したいが、講師情報が不足していることがうかがえる。県立図書館との連携や支援がうけられるよう調整ができるとよい。

**課題**

**問合せ先** 新潟県教育庁下越教育事務所社会教育課（担当：本間 道夫） TEL：025-231-8361

**事業** [ 青研スキルアップセミナー ]

**目的** 青少年指導者としての専門的な知識・技術を体験的に学び、地域や職場における指導者の養成及び資質の向上を図る。

**実施主体** 新潟県立青少年研修センター

**参加対象** 18歳以上の方（高校生を除く）

**参加者数** 49名 **回数** 3回 **日数** 第1回日帰り 他各回1泊2日

**場所** 新潟県立青少年研修センター

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	4月19日(日)	レクリエーション	新潟県レクリエーション協会 田嶋 雄洋 様 中村 正友 様
	内容・方法	・レクリエーション演習をとおして、基礎的なレクリエーションの指導法を研修するとともに望ましい人間関係のあり方について学ぶ。	
2	5月9日(土)～ 5月10日(日)	野外活動	公益社団法人 日本山岳ガイド協会 山岳ガイドステージⅡ 佐藤 賢 様 三条シェアリングネイチャーの会 鳥羽 和明 様
	内容・方法	・角田山登山・野外活動の危機管理についての講義とネイチャーゲームの実践をとおして、自然にふれあう楽しさを体験するとともに安全な野外活動の基本的な知識・技術を身につける。	
3	11月14日(土) ～ 11月15日(日)	ファシリテーション	NPO 法人まちづくり学校 山賀 昌子 様 掛川 洋規 様
	内容・方法	・集団での話し合いをうまく進めるための技術「ファシリテーション」の意義や効果といった基礎から具体的な手法、すぐに実践に移せるノウハウを体験的に学ぶ。	

**成果** ・地域や職場でのリーダーが事業を企画する際の知識・技術及びヒントを十分に提供できた内容であった。

**課題** ・受講者の年齢層に幅が出てきており、多様なニーズに対応するために、受講者の様子、成果や課題をもとに研修内容の検討をしていく必要がある。

**問合せ先** 新潟県立青少年研修センター 研修課 TEL：0256-77-2111



青研スキルアップセミナー 第1回



# レクリエーション



職場や学校で、同僚や仲間との関係作りに！  
業務の中で、市民の方、利用者の方との雰囲気作りに！  
そんなレクリエーションを進める時、  
あなたが主役になってみませんか？

講師：新潟県レクリエーション協会

平成 27年 **4月19日** 日

申し込み受付中

参加費

**900円** (食費・諸経費込み)

対象：18歳以上の方  
(高校生を除く)

定員：30名

締切：4月1日(水)

\*詳細は裏面へ

## アイスブレイク

「ムリなくムダなくこちよく」  
「いつでもどこでも誰とでも」が合い言葉

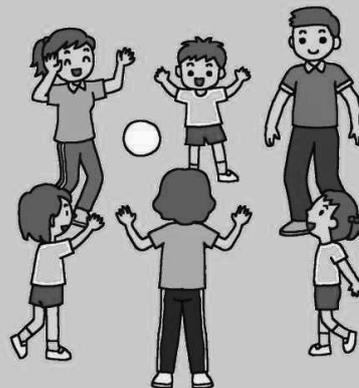
講師：田嶋雄洋様(村上市生涯学習推進センター長)

## 室内レクリエーション

「広くない室内でできる」  
「どこでも手に入るモノを使ってできる」  
身近な場所でこんなことができます

講師：中村正友様(新潟青陵大学非常勤講師)

### LET'S チャレンジ!



## 新潟県立青少年研修センター

新潟県新潟市西蒲区越前浜5597-1  
TEL (0256) 77-2111  
FAX (0256) 77-2114  
<http://www.pref.niigata.lg.jp/seisyounen/>



センターURL

**事業名** [ **あつまれ！家族王国** ]

**目的** 家族の絆を強めるとともに、地域での指導力の向上を図る。

**実施主体** 新潟県立青少年研修センター

**参加対象** 家族、親子（子どもは小学生以上） **参加者数** 173名

**回数** 2回 **日数** 各回1泊2日

**場所** 新潟県立青少年研修センター

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月18日(土) ～ 7月19日(日)	第1回 「親子で体験・みんなで発見・夏だぜ青研」	青少年研修センター 研修課職員
	<b>内容・方法</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インドアアスレチック、スイカ割り、テント生活や野外炊事などの活動をとおして、自然と親しみながら家族・親子間の絆を強める。</li> <li>・青少年指導者として、夏の体験活動の知識と実践力を身に付ける。</li> </ul>	
	期日・時間	テーマ	講師等
	10月17日(土) ～ 10月18日(日)	第2回 「親子で体験・みんなで発見・秋こそ青研」	青少年研修センター 研修課職員
	<b>内容・方法</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サツマイモ掘り、かぼちゃランタンづくり、ナイトハイク、野外炊事などをとおして、親子間の絆を深め、家族間のコミュニケーションを図る。</li> <li>・青少年指導者として、秋の体験活動の知識と実践力を身につける。</li> </ul>	

**成果**

- ・親子で協力して取り組むメニューを用意したことで、参加者の多くから家族のふれあいの時間がとれたと好評であった。
- ・研修生から毎回異なる研修メニューを提供していることの喜びと驚きの声を頂いている。是非地域の活動に活かしたいという声もあり、その声が職員の創意工夫の励みとなっている。

**課題**

- ・天候が変わっても参加者のニーズに応えられるように、繰り返し綿密な事前研修をおこなった。

**問合せ先** 新潟県立青少年研修センター 研修課 TEL 0256-77-2111

第1回 「家族で体験・みんなで発見・夏だぜ青研」<sup>せいけん</sup>

# あつまれ! 家族王国

「あつまれ! 家族王国」は、季節に合わせたさまざまな体験が楽しめる家族向けの宿泊イベントです♪

2015

7/18(土)~19(日) 夏の体験  
ぎっしりの1泊2日

AM9:00

PM2:30



● 会 場：新潟県立青少年研修センター

● 対 象：小学生以上のお子様のいる家族・親子

● 定 員：60名 ※応募者多数の場合は抽選を行い、当選された方には郵送で通知します。

● 参加費：ひとり 3,800円

※1家族につき記念写真代100円を別途徴収させていただきます。



■主 催：新潟県教育委員会／新潟県立青少年研修センター

■問合せ：新潟県立青少年研修センター 〒953-0012 新潟市西蒲区越前浜5597-1  
☎(0256)77-2111 FAX(0256)77-2114

\*青研ホームページ  
県立青少年



**事業名** [ 中学生リーダーシップ研修 ]

- 目的**
- ・学校行事の企画運営を模擬体験することにより、リーダーとしての資質の向上を図る。
  - ・グループワーク・トレーニングの体験を通して、コミュニケーション能力を高める。
  - ・参加者相互が交流する中で、各学校の情報を交換したりリーダーとしての自覚を高めたりする。

**実施主体** 新潟県立青少年研修センター

**参加対象** 次期生徒会役員等の中学生 **参加者数** 112名

**回数** 1回 **日数** 2泊3日 **場所** 新潟県立青少年研修センター

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	12月24日(木)～ 12月26日(土)	昨日まで君の心になかったものを <b>Challenge everything!</b>	青少年研修センター 研修課職員
	<b>内容・方法</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク(BSの実践)「話し合いの手法とコミュニケーション」</li> <li>・演習1(企画立案)「各班で三送会の企画をつくる」</li> <li>・演習2(プレゼン)「グループ内で各班の企画発表、代表班の選出」</li> <li>・演習3(代表選出)「全体会で代表班の企画発表、模擬三送会のねらい決定」</li> <li>・演習4(模擬行事準備)「模擬三送会の準備～進行・広報、会場、出し物の各係に分かれて」</li> <li>・演習5(模擬行事实施)「模擬三送会の実施」</li> <li>・全体会「ふりかえり、まとめ」</li> </ul>	

- 成果**
- ・本事業は、中学校の次期生徒会役員を対象としており、参加者の意識も高く研修結果を生徒会活動の活性化につなげたいという意志が強い。また、県内各地から参加するため、地域を越えた生徒会リーダー同士の交流・交歓の場を提供する一面もある。
  - ・新生徒会役員として選出され重責から不安を抱える生徒も見られたが、研修を通して企画立案の手順や合意納得の仕方を学び、自信を深めたという感想が多かった。

- 課題**
- ・限られた時間の中で実のある研修になることを目指し、企画運営の力とコミュニケーション能力に絞って研修プログラムを組んだ。参加者の声から、効果的なプログラムは何かを検証するとともに、中学生が身につけたいと考えている力は何かを探り、次年度のプログラム開発につなげる必要がある。

**問合せ先** 新潟県立青少年研修センター 研修課 TEL：0256-77-2111

青研中で  
会いましょう!

# 中学生

# リーダーシップ研修

昨日まで君の心になかったものを  
CHALLENGE EVERYTHING!

約30校  
の友達

BS

グループワーク  
トレーニング

ときめく心!

コミュニケーション  
能力の向上

KJ

ひろがる思い!

生徒会活動  
の活性化

ととける力! プレゼン

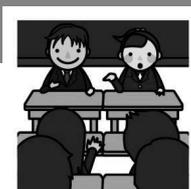
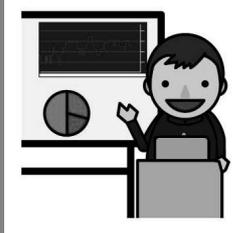
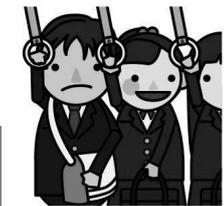
県内小中高の  
教員が講師!

リーダーとしての  
自覚



企画作成

模擬  
三送会



平成27年

# 12月24日(木)~26日(土)

# 県立青少年研修センター

定員120名 先着順  
※1校4名まで

対象： 県内中学校に在学する中学1・2年生の生徒会新役員

参加費： 4,150円

会場： 県立青少年研修センター 新潟市西蒲区越前浜5597-1

☎0256-77-2111

**事業名** [ 物づくり体験塾in越前浜 ]

**目的** 当センター近隣地域で活動されている芸術家・作家の方々に指導を依頼し、物づくりの様々な創作活動の研修を行うことで、地域との連携・協力体制を深め、さらに協働して青少年育成に取り組む気運を高める。

**実施主体** 新潟県立青少年研修センター

**参加対象** 小学生以上の県民

**参加者数** 44名 **回数** 2回 **日数** 各回 1日

**場所** 新潟県立青少年研修センター

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月4日(日)	植物染め体験1～バッグのマツヨイグサ染め～	染物作家 星名 康弘 様
	内容・方法	・布製の手提げバッグを、マツヨイグサから取った染料で染める。 輪ゴムや糸を使ってオリジナルの柄を絞り染めする。	
2	11月29日(日)	植物染め体験2～ハンカチのザクロ染め～	染物作家 星名 康弘 様
	内容・方法	・ハンカチを、ザクロの実の皮から取った染料で染める。 輪ゴムや糸を使ってオリジナルの柄を絞り染めする。	

**成果** ・参加者は、物づくりの醍醐味を十分味わうことができた。親子連れの参加が増え、子どもたちへ創作の喜びを提供することにつながった。

**課題** ・リピーターも多いので、活動内容を吟味して毎年新鮮な気持ちで参加できるように工夫を重ねていく必要がある。

**問合せ先** 新潟県立青少年研修センター 研修課 TEL：0256-77-2111

# バッグのマツヨイグサ染め体験

輪ゴムや糸を使って  
オリジナルの柄を絞り染めします

今年度も 2 回にわたって「身の回りの物」にこだわった物づくり体験講座を開催いたします。

第 1 回は、布製の手提げバッグを、マツヨイグサから取った染料で染めます。染めた部分はねずみ色になります。

県立青少年研修センターで楽しく物づくりをしてみませんか？

講師／星名 康弘 さん（染め作家）

日時：平成 27 年 10 月 4 日（日）

9:30～受付

10:00～つどい → 作品作り

12:00～昼食

13:00～仕上げ作業 → つどい



↑ マツヨイグサと  
手提げバッグ

会 場：新潟県立青少年研修センター

費 用：1,670 円（昼食・保険・材料費込）

定 員：30 名（小学生以上）\*先着順

持 ち 物：多少汚れてもよい服装（エプロンも可）、内履き

申込方法：電話または FAX でお願いします。

FAX の場合は送信後、着信確認のため電話にてご連絡ください。

（FAX 用申込用紙は裏面にあります。ご利用ください）



問い合わせ先：新潟県立青少年研修センター（研修課）

新潟市西蒲区越前浜 5597-1

TEL 0256-77-2111

FAX 0256-77-2114



センターURL

**事業名** [ 自然・ふれあい！家族のつどい ]

**目的** 春・秋・冬の自然体験を通して、家族のふれあいを深め豊かな情操や社会性を育てる。

**実施主体** 新潟県少年自然の家

**参加対象** 小・中学生を含む家族 **参加者数** 204名

**回数** 3回 **日数** 各回1泊2日 **時間** 各回2.4時間

**場所** 新潟県少年自然の家（胎内市乙字大日裏）

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	4月18日(土) ～4月19日(日)	～もちつき・クラフト&いちご狩り～	新潟県少年自然の家職員
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 参加者全員によるもちつき（つきたての餅をきな粉にまぶして食べた。）</li> <li>○ 自然素材を材料としたフォトスタンド作成（遊歩道散策を兼ね、材料を採取した。）</li> <li>○ イチゴ狩り（近隣のイチゴ園に行き、帰所時には地域の食や古刹に触れながら散策した。）</li> </ul>	
2	9月5日(土) ～9月6日(日)	～家族でアウトドアクッキング&カヌー・釣り～	新潟県少年自然の家職員 非常勤職員 カヌー指導ボランティア
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもを主体とした、家族単位でのアウトドアクッキング（カレーライス・サラダ作った。）</li> <li>○ 家族の選択によるカヌー体験又は釣り</li> </ul>	
3	12月5日(土) ～12月6日(日)	～クリスマスパーティー&リースづくり～	新潟県少年自然の家職員 パーティーボランティア
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ クリスマスパーティーのためのクリスマス料理・ケーキを作り</li> <li>○ パーティーによる参加者間交流・親睦（グラスキャンドルファイア、サンタによるプレゼント配布等の内容で交流を深めた。）</li> <li>○ 自然素材を材料としたクリスマスリース作り（遊歩道を散策し、藤ツルやヒイラギの葉、サルトリイバラの赤い実等を採取し、家族単位でリースを作った。）</li> </ul>	

- 成果**
- ・ 多様な自然体験活動を通して家族同士のふれあいが深まり、さらに他家族とのかかわりも生まれ、貴重な体験ができたという高い評価（満足度）を得ている。
  - ・ 活動に応じたボランティアや地域の方々の協力を得て活動内容の充実が図られた。よりいっそう地域特有の文化や産業、食に関するプログラムの内容の充実を図る。
- 課題**
- ・ 多くの参加者を受け入れるため、参加内容や方法を工夫し、参加定員を増やす。  
→抽選により参加できない場合もあるため。
  - ・ アンケートによる参加者の声を重視し、事業改善（プログラム内容や参加費等）を図る。

**問合せ先** 新潟県少年自然の家 指導課（担当：三 膳 章） TEL:0254-46-2224

**事業名** 〔平成27年度 子ども読書ボランティアリーダー養成講座（下越地区）〕

**目的** 子どもの読書活動を推進するため、既に活動している子ども読書ボランティアの更なる質の向上を目指して講座等を開催し、地域におけるリーダーの育成とネットワークの構築を図る。

**実施主体** 新潟県教育庁生涯学習推進課・下越教育事務所社会教育課

**参加対象** 読み聞かせ等の子ども読書ボランティア活動に参加した経験のある方 **参加者数** 延べ89名

**回数** 4回 **日数** 4日 **時間** 13時間

**場所** 阿賀野市立図書館

**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月30日（水） 13：00～15：00	講義：「物語の声を聞く」	新潟県立大学講師 錦 恵美子 様
	内容 方法	○ 読み聞かせについて（物語の持つ意味 肉声で届けることの大切さ） ○ 選書について ○ お薦め絵本の紹介	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	10月21日（水） 13：00～16：30	講義：「子どもたちと楽しむ絵本の世界 ～子どもたちと本をつなぐ 子どもたちと本でつながる～」	新潟子どもの本を読む会 野上 千恵子 様
3	期日・時間	テーマ	講師等
	10月27日（火） 13：00～16：30	講義と演習：「絵本を選ぶ① ～まずは一冊の絵本から～」	新潟子どもの本を読む会 野上 千恵子 様
4	期日・時間	テーマ	講師等
	11月4日（火） 13：00～16：30	講義と演習：「絵本を選ぶ② ～まずは一冊の絵本から～」	新潟子どもの本を読む会 野上 千恵子 様
内容 方法		○ お話し会プログラムづくり（グループ討議②） ○ グループでの発表（4グループが発表 発表時間30分） ○ 感想発表・指導講評	

**成果**

- ・受講者は活動歴1年未満の初心者から10年以上のベテランまで幅広い方々が受講したが、受講者からは5段階の評価で満足度5（とても満足）が16名、満足度4（満足）が3名と好評であった。またアンケートからは「基本的な内容であった」との声があったが、「参加して良かった」という肯定的な意見が多かった。
- ・ボランティアの自主サークルとして自立した活動ができるように、財源確保の面から「子どもゆめ基金」の活用を紹介した。
- ・市町村は、子ども読書活動の推進や読み聞かせのスキルアップのための講座を企画したいが、講師情報が不足していることがうかがえる。県立図書館との連携や支援がうけられるよう調整ができるとよい。

**課題**

**問合せ先** 新潟県教育庁下越教育事務所社会教育課（担当：本間 道夫） TEL：025-231-8361



# 平成 27 年度 家庭教育支援者養成研修会

自分の子育てに役立つ  
支援者としても役立つ

# 子育てサポート

## 基本講座

親子関係づくりって  
大切だと思うけど  
どうしたらいいの。

保護者同士の  
関係をよく  
したいわ。

家庭教育支援って  
どう始めたら  
いいの。



対象者  
保護者 小中学校教員  
PTA関係者 保育士 幼稚園教諭  
家庭教育支援関係職員  
子育て支援団体及びサークル関係者  
子育て支援に関心のある方

こんな思いを形にする

### 子育てサポート基本講座の内容

受付9:40 開始10:00～終了16:00

	日 程	内 容
第1回	新潟 5月25日(月)	◇「子どもの成長と親のかかわり方」 新潟市アグリパーク 教育ファーム園長 真柄正幸様
	五泉 5月27日(水)	
第2回	新潟 6月8日(月)	◇「支援を必要とする子どもとのかかわり方」 新潟県立教育センター 指導主事 齋藤大輔様
	五泉 6月10日(水)	
第3回	新潟 6月25日(木)	◇「よい人間関係を築くために」 ～カウンセリングの手法を学ぶ～ 新潟市教育相談センター 指導主事 山田友明様
	五泉 6月24日(水)	
第4回	新潟 7月7日(火)	◇「親も知ろう、情報モラル」 県立生涯学習推進センター 社会教育主事 若月隆雄 ◇＜実践事例・演習＞ 「南魚沼市家庭教育支援チームだんぼの部屋」 だんぼの部屋コーディネーター 星野栄子様 スタッフの皆様
	五泉 7月8日(水)	

新潟会場か五泉会場のどちらかの会場を選んで、お申込みください。(裏面)

詳しいことは、新潟県立生涯学習推進センター(025-284-6110)までお問合せください。

新潟会場:新潟県立生涯学習推進センター 五泉会場:五泉市総合会館

平成27年度 生涯学習推進 職員のための

# 基礎研修会



★これからの生涯学習推進に必要なスキルと視点を県内外で活躍されている講師により、実践的に学べる場です。初めて生涯学習推進に取り組む方はもちろん、学び直したい担当経験者まで、多くの方の受講をお待ちしています。

毎回 受付 9:30～ (開始時刻 9:50～16:00)

平成27年 月 日	主な講師紹介
<b>【第1回】</b> 5月20日(水) 講義と演習	「生涯学習推進 はじめの一步」 講師：県立生涯学習推進センター 所長 樋口健一 「生涯学習の実際～先輩から学ぶ～」 講師：村上市市教育委員会 社会教育主事 岸 宗光 様 ※県内気鋭の社会教育主事として、積み重ねた経験をもとに日々活躍されています。最前線の取組を身近に学べます。
<b>【第2回】</b> 5月26日(火) 講義と演習	「学びを深める学習プログラムの作り方」 講師：千葉大学 非常勤講師 越村康英 様 ※11年間社会教育指導員の経験から、市民の目線に立った企画運営にかかわり現在は 千葉大学を基軸に全国で活躍されています！昨年度に引き続き、今回は2日間に渡ってじっくり学習プログラム立案のノウハウを学べます。
<b>【第3回】</b> 5月27日(水) 講義と演習	
<b>【第4回】</b> 9月3日(木) 講義と演習	「コミュニティ・ビジネスを活かしたコミュニティの再構築」 講師：松本大学 教授 白戸 洋 様 ※白戸先生の楽しくわかりやすい講義は必聴です。コミュニティ・ビジネスの視点は生涯学習推進にとっても目からウロコの内容です。

- ◆会場：新潟県立生涯学習推進センター（県立図書館複合施設）
- ◆対象：県内生涯学習推進関係職員
- ◆参加費：無料
- ◆定員：40名
- ◆申込〆切：平成27年5月13日（水）必着

\* 申込方法等の詳細は別紙要項をご覧ください。下記担当へ直接ご連絡いただいても OK  
 お問合せ：新潟県立生涯学習推進センター担当 学習振興課 長谷川明寿 まで  
 電話 025-284-6110 ※詳細は別紙 開催要項・参加申込書をご覧ください。

# 地域の力を学校に

## ～地域と学校を結ぶコーディネーターのための学び場～

地域と学校が連携して次代を担う子どもたちを育む重要性は益々高まっています。そのためには地域の力を学校にスムーズにつなげるコーディネーターの存在が必要です。全国や県内で活躍の講師から、その役割を実践的に学べる絶好の機会です。

毎回 9:50～16:00 (受付9:30～)

主な講師紹介	
【第1回】 6月5日(金)	〈テーマ〉コーディネーターの役割を学ぶ ・午前 講義「地域連携コーディネーターの役割」 ・午後 演習 自己紹介 情報交換 講師：昭和女子大学 教授 興梠 寛 様
【第2回】 6月16日(火)	〈テーマ〉コーディネーターとしての基礎的スキル習得 ・午前 グループワークの進め方について(講義) ・午後 グループワーク体験(演習) 企画 講師：みらいず works 代表 小見 まいこ 様
【第3回】 9月1日(火)	〈テーマ〉コーディネーターの活動の実際を知る ・午前 新潟県における地域連携コーディネーターの実際 講師：県生涯学習推進課 ・午後 県内実践事例の発表、意見交換 講師：聖籠町学校支援コーディネーター 見附市地域連携担当教員、村上市生涯学習課
【第4回】 9月17日(木)	〈テーマ〉コーディネーターとして地域で活動するために ・午前 講義「地域で子どもを支えるために ～大人も学ぶコミュニティ～」 ・午後 演習…地域学校連携活動企画作成 講師：横浜市立東山田中学校コミュニティハウス 館長 竹原 和泉 様

◆会 場：新潟県立生涯学習推進センター（県立図書館複合施設）

◆対 象：①現在、学校支援活動・放課後子供教室等でボランティアとして活動しており、  
地域支援コーディネーターとして活動したい方（4回連続で参加）

②既に地域支援コーディネーターとして活動している方（①の方を優先します）

◆定 員：40名

◆参加費：無 料

※申込書については裏面をご覧ください。

※お問合せ 新潟県立生涯学習推進センター担当 小林（電話 025-284-6110）

豪華特典!  
チラシの添削<sup>つき</sup>

# 行列のできる講座 チラシの作り方

「事業を企画したのに、なかなか人が集まらない…」  
そんな悩みにこたえる集客の「秘訣」満載!  
魅力あふれる企画とチラシづくりのノウハウを、不動の人気講師  
より確実に伝授してもらいます。  
さらに、自作のチラシを講師より添削してもらえる特典つき!

目から  
うろこ!



6/12 <sup>金</sup>

参加費 無料

9:50～16:00  
(受付9:30から)

会場 県立生涯学習推進センター(県立図書館複合施設)

企画した講座は全て定員オーバーにさせる凄腕カリスマプランナー

講師 **NPO 扉 指田祐美 様**

◆対象 生涯学習・社会教育関係者  
公民館職員、NPO関係者  
家庭教育支援関係者 等

◆定員 30名

◆申込締切 6月2日(火)

◆研修内容

午前 研修1

実例でよく分かる、行列のできる講座と  
企画のツボ

午後 研修2

思わず手にとるチラシの作り方・見分け方

# インターネットを利用した 犯罪やいじめから 青少年を守るために

インターネットは、青少年にとって欠かせない存在となっています。

青少年の身の回りに起こっているインターネットを利用した犯罪やいじめ等の事例を手がかりに、青少年がトラブルに巻き込まれないための予防策や対処方法をご紹介します。

**期日 平成27年6月19日(金)**

受付 13時10分～

講習会 13時30分～15時30分

**会場 新潟県立生涯学習推進センター**

(新潟市中央区女池南3-1-2 県立図書館複合施設)

**講師 インターネット利用アドバイザー 大久保 真紀 様**

**定員 60名(先着順)**

**参加費 無料**

**申込方法** 以下の参加申込書をFAXにて送付をお願いします。



----- FAX (025-284-6019) の場合は、切り取らず に送信してください。 -----

平成27年度 メディア研修会(特論)「インターネットを利用した犯罪やいじめから青少年を守るために」参加申込書

ふりがな 名前	電話番号	
	Fax番号	

【申込先】 新潟県立生涯学習推進センター 電話:025-284-6110 FAX:025-284-6019

子どもとのかかわり方がわかる!

# 子ども支援スタッフ、ボランティア研修会



県立教育センターの専門指導主事による講義とグループワークにより、支援を必要とする子どもへの対応やかかわり方が確実に身につく研修会です。是非この機会にご参加下さい。

**日時 7月16日(木)**

**13:20~16:30**

◆講師:

新潟県立教育センター 指導主事 齋藤 大輔 様

◆研修内容

時間	内容
13時20分~16時30分 (受付:13時00分~)	講義・グループワーク 「支援を必要とする子どもへのかかわり方」

◆会場: 県立生涯学習推進センター (県立図書館複合施設)

◆対象: 市町村学校支援活動・放課後等支援活動 (放課後子ども教室)  
家庭教育支援の教育活動推進員・教育活動サポーター・家庭教育推進員  
ボランティア及び今後実施予定市町村関係者

◆定員: 50名程度

◆申込締切: 7月9日(木) 必着

※裏面 申込用紙にてお申し込みください。

◆問い合わせ

県立生涯学習推進センター 学習振興課 担当 末武

電話025-284-6110 FAX025-284-6019

地域コミュニティの  
活性化に!

コミュニティリーダー研修会

公民館で

行政で

地域で

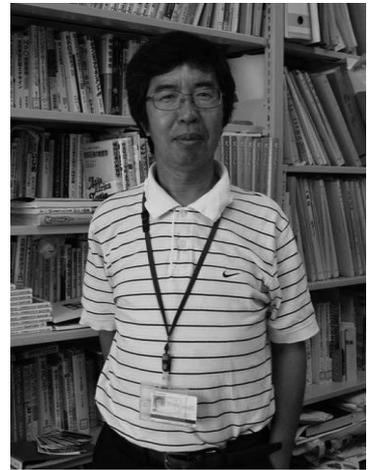
# コミュニティ・ビジネスを活かした コミュニティの再構築



地域の特性を活かした、新しい地域社会の方向性を、ビジネスの視点から考えていきます。

第一線で活躍する松本大学の白戸先生より、信州・松本の事例をもとに、楽しく御講義いただきます。

地域づくり・人づくりに関心のある方、必聴!



講師

松本大学

総合経営学部

観光ホスピタリティ学科

教授

白戸 洋 様

9/3 (木)

参加費 無料

13:00~16:00

(受付12:30から)

◆会場 県立生涯学習推進センター  
大研修室(県立図書館複合施設)

◆対象 生涯学習・社会教育関係者、  
NPO・ボランティア関係者 等

◆定員 30名

◆申込締切 8月24日(月)

## ●プロフィール●

慶応義塾大学卒業後、海外開発関連の  
コンサルティング会社を勤務。

現在は、松本市在住。松本大学で教鞭を  
とり、大学のゼミでは、人と食をつなぐ地域  
づくりをテーマに、地域の特産品を使った  
食の開発などを行っている。

専門分野は地域開発・NPO等。

# 家庭教育支援者

# スキルアップ

# 講座



子育ては大変なこともあるけど、楽しいこともいっぱい。  
 子育てについていろんなことを知っていれば、不安や悩みをもっている方にも声をかけやすい。子育て中の方への寄り添い方や支援者同士の情報交換など、知って役立つ情報満載です。一緒に学んでみませんか。



	新潟会場	上越会場	研 修 内 容
第1回	9月11日(金)	9月15日(火)	◇子育て支援の現状とこれからの子育て支援 新潟県立大学 准教授 角張 慶子 様
第2回	10月6日(火)	10月9日(金)	◇人間関係づくりのノウハウ 県立青少年研修センター 研修課 社会教育主事 様
第3回	10月29日(木)	10月27日(火)	◇コーチングで支援力アップ NPO チャイルドラインにいがた代表 教育研修コーチング協会理事長 小林 富貴子 様
第4回	11月11日(水)	11月13日(金)	◇家庭教育支援ガイドブックを活用した 家庭教育講座の作り方 県立生涯学習推進センター 社会教育主事

※時間：10：00～16：00 定員：30名程度

会場 新潟:新潟県立生涯学習推進センター 上 越:上越地域振興局

対象者：・家庭教育担当行政職員・保育士・幼稚園、小中学校教員  
 ・家庭教育支援施設職員・子育て支援に携わっている方

4回シリーズです。新潟市と上越市のどちらかの会場を選んで、お申込みください。(裏面)  
 詳しいことは、新潟県立生涯学習推進センター(025-284-6110) 末武までお問合せください。

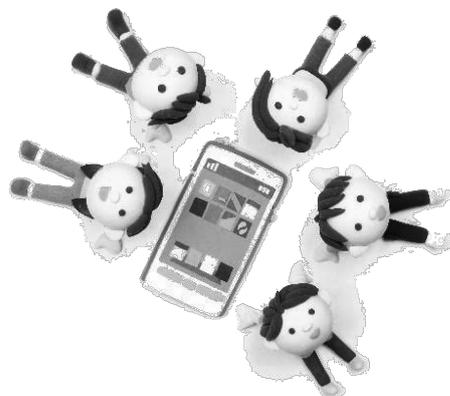
地域社会で

職場で

学校で

# コミュニティを創造する メディア活用講座 ～小さなメディアを育む～

デジタルを用いた物語表現、「デジタル・ストーリーテリング」など、市民側から発信するメディアの手法とその活用法を、理論と実践で学びます。メディアリテラシー研究の第一人者である東京大学の水越先生より、具体的に御講義いただきます。まちづくり、教育、ビジネスなど多様な場で応用できます。



日時

11/6

金

9:50～16:00  
(受付9:30から)

参加費  
無料

## ◆会場

県立生涯学習推進センター  
大研修室(県立図書館複合施設)

## ◆対象

生涯学習・社会教育関係者、  
NPO・ボランティア関係者、  
学校関係者 等

## ◆定員 30名

## ◆申込締切 10月23日(金)

## 講師

東京大学大学院  
情報学環  
教授

水越 伸 様



## ●プロフィール●

1963年生まれ。筑波大学卒業。東京大学大学院社会学研究科博士課程中退。情報技術と人間・社会の動態をとらえる「ソシオ・メディア論」を提唱。市民のメディア表現やリテラシーの実践的研究に取り組む「メムプロジェクト」などを展開。

<http://www.mediabiotope.com>

著書に『改訂版 21世紀メディア論』（放送大学教育振興会、2014）、『メディアリテラシー・ワークショップ：情報社会を学ぶ、遊ぶ、表現する』（東京大学出版会、2009）など。

# “地域の絆”を再生



いきいき県民カレッジ登録講座  
2単位認定



# する映像制作活動

**日時：**平成27年11月27日(金)

午後1時30分～午後3時30分

**会場：**新潟県立生涯学習推進センター 2階 大研修室  
(新潟市中央区女池南3-1-2 県立図書館複合施設)

**講師：**東京情報大学 教授 伊藤 敏朗 様

**定員：**先着80名 (事前申込が必要です)

**参加費：**無料

**対象：**県内に在住、又は在勤している方

**申込締切：**11月26日(木)

----- FAX (025-284-6019) の場合は、切り取らずに送信してください -----

平成27年度 “地域の絆”を再生する映像制作活動 ～映像制作で地域貢献～」参加申込書

ふりがな 名前	電話番号
	Fax番号

【申込先】新潟県立生涯学習推進センター 電話:025-284-6110 Fax:025-284-6019

# はじめての 古文書講座



古文書解読に初めて取り組む人を対象にした講座です。少人数のクラスで、気軽に質問をしながら学べます。本物の古文書に触れることもできます。

古文書の基礎知識と、数字、年号、干支、方角等の語句や、「御座候」等のよく使われる表現を学びます。

講師 岡田 佐輝子  
(新潟県立文書館嘱託員)

日程

平成 27 年 4 月 17・24 日

5 月 1 日 全 3 回 金曜日開催

時間

13:30~15:30 (受付 13:00~)

会場

新潟県立文書館 共同研修室1・2(1階)

定員 15 名

〈事前申込・先着順〉

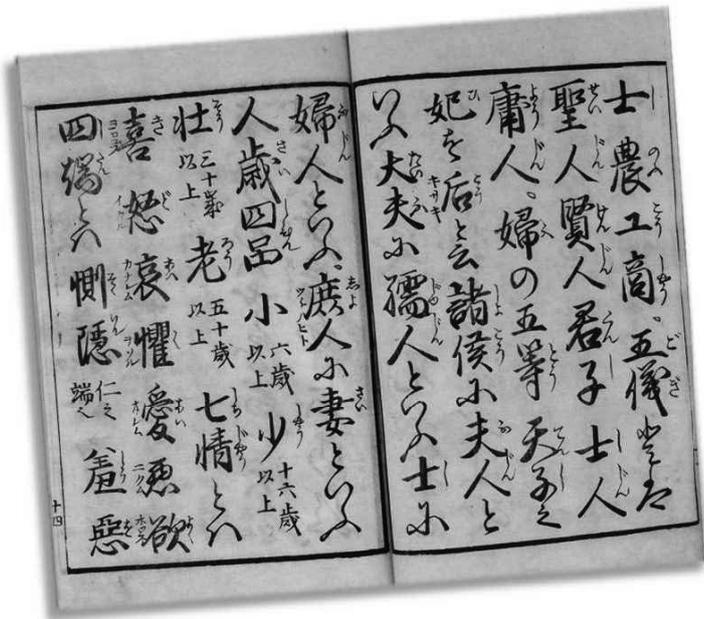
※定員に達した場合は申込を締め切らせていただきます。



新潟県立文書館

# 古文書初級 解読講座

《春季》



古文書解読に慣れ親しみたいたいと思っ  
ている方々のための、証書類や手形など一  
紙文書をテキストにした解読演習と内容  
解説を交えた講座です。  
県内に保存される古文書を教材に、書  
かれたくずし字の判読や当時の歴史的背  
景の解説を行います。  
古文書を読み解き、いにしえの人々の  
姿にせまる楽しみを味わえるひとときで  
す。

定員 60名

＜事前申込・先着順＞

講師 尾崎 法子

（新潟県立文書館主任文書研究員）

期 日

平成27年 5月28日（木）  
6月 4日（木）

全2回

時 間

13:30～15:30（受付開始は13:00から）

会 場

新潟県立文書館 大研修室（2階）

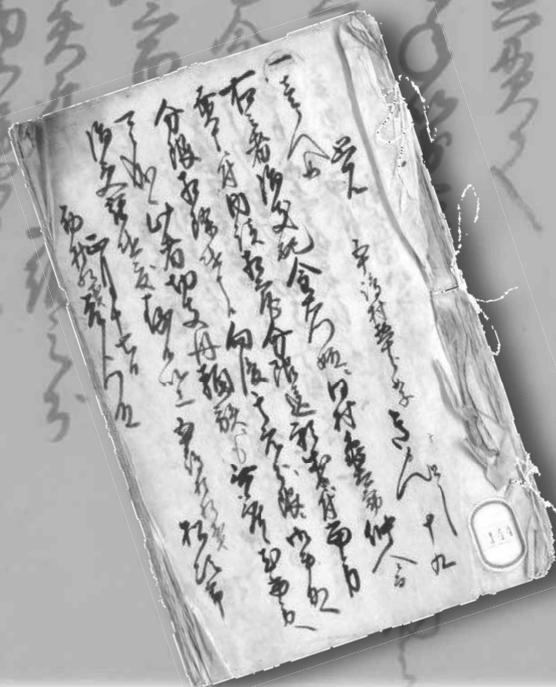
申込み方法は、裏面をご覧ください。



いきいき県民カレッジ登録講座

◆◆ 文書館古文書解読講座 ◆◆

# 藩政改革を 庄屋文書に読む



18世紀後半は、松平定信の「寛政の改革」に代表されるように政治の改革期にあたり、幕府だけでなく、諸大名も改革に着手しています。

今回の講座では、会津藩領旧三川村の渡部家わたなべのごようどめ「御用留」の解読を通して、当時の会津藩の改革を追ってみます。

☆「御用留」は、藩からの通知や命令を庄屋が書き留めたもので、藩政を知る格好の史料です。

**講師** 富井秀正 (新潟県立文書館嘱託員)

**期日** 平成27年6月26日(金) 全2回  
7月3日(金)

**時間** 13:30~15:30  
(受付開始は13:00から)

**定員 180名**  
(事前申込・先着順)

**会場** 新潟県立文書館ホール



いきいき県民カレッジ登録講座

申込み方法は、裏面をご覧ください。

新潟県立文書館 主催

第1回文書館歴史講座（主催 新潟県立文書館）

# 「越後美人」 の誕生



越後は美人の産地として一般に知られて  
います。

では「越後美人」というブランドは、いつ  
頃成立したのでしょうか。また、越後の女性  
は、他の地域の人からどのようにみられてい  
たのでしょうか。そこには、人々の美意識や  
お国自慢が透けてみえます。

江戸時代を「美人」が語ります。

★7月、県立図書館で本を借りるとチラシの図柄の  
絵はがきがもらえます。※貸出カードが必要です。

講師

浅倉 有子 氏

（上越教育大学教授）

期日

平成 27 年 7 月 25 日（土）

時間

13 : 30 ~ 15 : 30

（受付開始は 13 : 00 から）

会場

新潟県立文書館ホール

受講料 無料

定員 180 名

（事前申込・先着順）



いきいき県民カレッジ登録講座

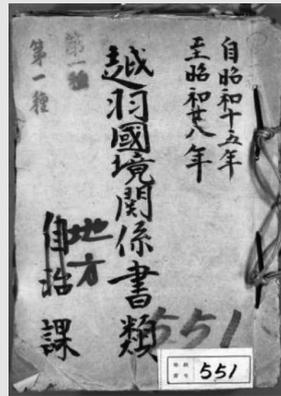
申込み方法は、裏面をご覧ください。

文書館

そうだったのか新潟の歴史!?

# 教養講座

あまり知られていない新潟県の歴史について掘り起こしていく、1回完結のミニ講座です。



第4回 平成27年10月2日(金)

郷土研究の先哲小林存 —蔵書から探る研究の足跡—

講師：小竹 祥 (県立文書館 嘱託員)

第5回 平成27年10月16日(金)

県境こぼれ話 —新潟県の不思議な県境—

講師：高橋 克己 (県立文書館 主任文書研究員)

(各回とも)

時間：13:30~14:30 (受付13:00~)

**入場無料**

  
新潟文化祭

会場：新潟県立文書館ホール

※各回ごとのお申込みをお願いいたします。

※定員に達した場合、締め切らせていただきます。

**各回定員 180名**

《事前申込が必要です》

お申込み方法 電話・FAX・Eメールのいずれかで下記宛先までお申込みください。Eメールでお申込みになる方は、お名前(ふりがな)、電話番号(連絡先)、「文書館教養講座申込み」、参加希望の講座の旨ご明記ください。

お申込み・お問い合わせ先

新潟県立文書館 ※講座申込みの受付時間は、月曜日~金曜日の午前9時から午後5時までです。

●電話 025-284-6011 ●FAX 025-284-8737

●Eメール [archives@mail.pref-lib.niigata.niigata.jp](mailto:archives@mail.pref-lib.niigata.niigata.jp)

講座内容は裏面をご覧ください。



いきいき県民カレッジ登録講座

**事業名** 美術講演会

**目的** 展覧会の趣旨、作品への理解を深める。

**実施主体** 新潟県立近代美術館

**参加対象** 一般 **参加者数** 503名

**回数** 5回 **日数** 5日 **時間** 各会約90分

**場所** 新潟県立近代美術館 講堂

**内容**

回	期日・時間	テーマ等	講師
1	4月26日(日) 14:00～15:30	企画展「印象派への旅—ひろしま美術館フランス絵画展」関連事業 演題「フランス近代美術は何を求めたか—あるいは日本人はフランスに何を求めたか」 ・近代絵画の流れについて本展の出品作を例にしながら分かりやすく紹介。	国立西洋美術館長 馬淵 明子 氏
2	7月4日(土) 14:00～15:30	企画展「生誕100年 写真家・濱谷浩」関連事業 演題「濱谷浩を語る」 ・アマチュア時代からプロの写真家としての駆け出し期、新潟との関わりを分かりやすく紹介。	「生誕100年 写真家・濱谷浩」 展監修者 多田 亜生 氏
3	9月26日(土) 14:00～15:30	企画展「会田誠展」関連事業 演題「会田誠氏のお話①」 ・会田氏の生い立ちから始まり、展覧会に出品しなかった作品について、制作の経緯やエピソードなどを分かりやすくお話いただいた。	現代美術作家 会田 誠 氏
4	10月17日(土) 14:00～15:30	企画展「会田誠展」関連事業 演題「会田誠氏のお話②」 ・2回目は会田さん自身と新潟との関係、現代美術に対する考え方などを分かりやすくお話いただいた。	現代美術作家 会田 誠 氏
5	11月14日(日) 14:00～15:30	企画展「亀倉雄策と『クリエイション』」関連事業 演題「亀倉雄策と『クリエイション』」 ・亀倉氏の足跡や人柄、クリエイション制作にまつわるエピソードなどを分かりやすく紹介。	JAGDA事務局長 大迫 修三 氏

**成果** ・ 著名な皆様に講師として迎えることにより、展覧会を様々な側面から紹介することができた。

**課題** ・ 人材のネットワークづくり、情報収集、講師招聘のための予算確保を継続する。

**問合せ先** 新潟県立近代美術館 学芸課 (担当：青木 善治) 電話：0258-28-4111

**事業名** [ **出前講座** ]

**目的** 館外の団体の求めに応じて講師を派遣し、県民の文化の学びに資する

**実施主体** 新潟県立近代美術館

**参加対象** 地域団体・機関・学校 **参加者数** 177

**回数** 4回 **日数** 4日(各1日) **時間** 各回45分～90分

**場所** 下記参照

**内容**

回	期日・時間	会場・対象	内容	講師名:新潟県立近代美術館所属	受講者数
1	5月14日(木) 13:30～14:30	上川西コミュニティセンター 平成27年度 ニコニコ大学 65歳以上の高齢者	「書にまつわることがら」	松矢 国憲 (専門学芸員)	48名
2	5月25日(月) 13:40～15:10	新潟デザイン専門学校 米国 モンセラート美術大 学 学生	「日本画の基礎知識」	宮下 東子 (学芸課長代理)	18名
3	5月27日(水) 9:30～10:15 10:35～11:20	長岡市立上組小学校6学 年 2クラス	「学芸員ってどんな お仕事でしょう」	宮下 東子 (学芸課長代理)	71名
4	1月9日(金) 14:00～15:30	長岡市中央図書館 長岡★堀口大學を語る会	堀口大學講演会「詩 人が愛した芸術家た ちーローランサンと 長谷川潔を中心に ー」	平石 昌子 (学芸課長代理)	40名

<b>成果</b>	・学芸員が各自の専門分野を生かし、講師を務めることによって、対象者の美術文化の理解につながった。
<b>課題</b>	・本年度は企画展の関連したプログラムを作らず、学校での講座が減った。所蔵品による恒常的に使用できるプログラムを作る必要がある。

**問合せ先** 新潟県立近代美術館 学芸課 (担当:宮下 東子) TEL.0258-28-4113

**事業名** ワークショップ

**目的** 展覧会や当館施設・作品と関連付けた活動により、体験を通して美術を楽しむ場とする。

**実施主体** 新潟県立近代美術館

**参加対象** 一般および小学生 **参加者数** 85名

**回数** 7回 **日数** 8日 **時間** 各回60～300分

**場所** 新潟県立近代美術館 講座室、企画展示室、コレクション展示室ほか

**内容**

回	期日・時間	テーマ・内容	講師
1	5月2日(土) 14:00～16:00	「フランス色のコースターづくり～印象派の点描入門～」 企画展「印象派への旅」のシニャック、スーラ作品をもとに、紙のコースターにアクリル絵の具で点描することを楽しむ。	新潟県立近代美術館 学芸課長代理 青木 善治
2	① 5月9日(土) 14:00～15:00 ② 5月10日(日) 11:00～12:00	「友の会ボランティアによる とっておきの美術館ツアー」 友の会のボランティアが、展覧会だけではない美術館の楽しみを伝えるツアー。はじめて美術館を利用する方も、美術館には何度も来たことがある方も、一緒に美術館を楽しめる内容。※友の会との共催	友の会 ボランティア
3	6月13日(土) 14:00～16:00	「鉛筆のチカラ！～白黒だけで描こう～」 鉛筆画を見たり描いたりすることを楽しむ、鉛筆の潜在力の豊かさを味わう。※要コレクション展観覧券	新潟県立近代美術館 副参事 宇賀田 和雄
4	6月27日(土) 10:00～15:30	折り紙ワークショップ「らせんを折ろう」 紙を折って、らせんづくりに挑戦。 ※友の会との共催	折り紙作家 布施 知子 氏
5	7月11日(土) 14:00～16:00	「プロの技で、美術館再発見！」 写真の基礎を学び、お気に入りの場面や風景をデジカメで撮影。 ※友の会との共催	写真家 中條 均紀 氏
6	8月22日(土) 14:00～16:00	「ねんどでアニメーション」 アニメーションの仕組みを知り、粘土でつくったミニ模型を一コマずつ変化させながら並べ、連続して見えるおもしろさを味わう。 ※友の会との共催	新潟県立近代美術館 学芸課長代理 青木 善治
7	8月23日(日) 10:00～16:00	夏休みこどもアート 「目」で「さわる」！？ でっかいアートづくり でっかいアート作品づくりに挑戦。	魚沼市立堀之内中学校 教諭 斉藤 博文 氏

**成果** ・ 作品や施設について理解を深めるとともに、体験を通して美術を楽しむ場とできた。友の会との共催ワークショップも好評であった。  
**課題** ・ 友の会員が案内する「はっけん！びじゅつかんツアー」を、来年度も実施予定である。

**問合せ先** 新潟県立近代美術館 学芸課 (担当：青木 善治) 電話：0258-28-4111

**事業名** 美術鑑賞講座

**目的** 県民に美術の学習機会を提供する場として、展覧会や作品に関連した講座を開催する。

**実施主体** 新潟県立近代美術館

**参加対象** 一般 **参加者数** 151名（12月まで）

**回数** 8回 **日数** 8日 **時間** 各回約90分

**場所** 新潟県立近代美術館 講堂

回	期日・時間	テーマ・内容	講師等
1	5月23日(土) 14:00～15:30	「パリの陰影－印象派誕生の謎を追う」 光を追い求めた画家たちが魅せられたのは、意外なことに「影」の深い色合いだった。印象派の陰影にまつわるなぞを読み解く。	新潟県立近代美術館 学芸課長代理 平石 昌子
2	6月6日(土) 14:00～15:30	「金色 銀色」 金や銀は、光を反射する普通の“色”とは異なる特殊な色。金色や銀色を用いた絵画作品について、その効果を探る。	新潟県立近代美術館 学芸課長代理 宮下 東子
3	6月27日(土) 14:00～15:30	「不同舎の画家：田中本吉とその周辺」 田中本吉の作品と不同舎の画家たちの作品を紹介。	新潟県立近代美術館 専門学芸員 松矢 国憲
4	7月25日(土) 14:00～15:30	「濱谷浩と写真」 写真家・濱谷浩の写真をその生涯とともに紹介。	新潟県立近代美術館 学芸課長代理 澤田 佳三
5	10月10日(土) 14:00～15:30	「シミュレーションニズム再考」 1980年代後半を席卷した「シミュレーションニズム」に焦点をあてながら、原点としてのコンセプチュアルアート、その流れを汲む会田誠、村上隆などの日本現代美術までを紹介。	新潟県立近代美術館 学芸課長 藤田 裕彦
6	11月21日(土) 14:00～15:30	「デザインて何？」 誰でも知っているようでよく分からない「デザイン」について、分かりやすく紹介。	新潟県立近代美術館 学芸課長 藤田 裕彦
7	2月13日(土) 14:00～15:30	「明治期の竹内蘆風」 長岡出身の日本画家・竹内蘆風（1874～1939）の画業について、昨年度新収蔵品を紹介しながら、東京で活躍した明治30～40年代を中心に考察する。	新潟県立万代島美術館 主任学芸員 長嶋 圭哉
8	2月27日(土) 14:00～15:30	「銅像探訪」 街の中にあふれる「銅像」。思わず見過ごしてしまいそうな像にも、興味深いエピソードが…。様々な「銅像」たちを訪ねる。	新潟県立近代美術館 主任学芸員 伊澤 朋美

**成果** ・ 展覧会にあわせたテーマを設定し、展覧会をより深く鑑賞できるようにした。また、当館所蔵品への関心を高める講座も開設できた。

**課題** ・ 広報等の工夫により、参加者をより一層増やす。

**問合せ先** 新潟県立近代美術館 学芸課（担当：青木 善治） 電話：0258-28-4111

**事業名** [ 美術鑑賞講座 ]

**目的** 芸術鑑賞に関する基本的な理解、専門的な知識を身につける。

**実施主体** 新潟県立万代島美術館

**参加対象** 一般県民 **参加者数** 延べ26名

**回数** \_\_\_\_\_ **日数** \_\_\_\_\_ **時間** \_\_\_\_\_

**場所** NICOプラザ会議室（朱鷺メッセ内 万代島ビル11階）

**内容**

期日・時間		テーマ	講師等
1	5月23日（土） 14：00～15：30	「新潟の彫刻家・戸張幸男の朝鮮での制作活動について」	高晟峻（万代島美術館主任学芸員）
	内容・方法	企画展「日韓近代美術家のまなざし—「朝鮮」で描く」に関連した講座。戦後、新潟で活躍した彫刻家・戸張幸男の朝鮮での制作活動について紹介する。聴講無料、事前申し込み不要。受講者は20名	
期日・時間		テーマ	講師等
2	8月1日（土） 14：00～15：30	「亀倉雄策のデザイン—当館所蔵資料から業績をたどる」	今井有（万代島美術館主任学芸員）
	内容・方法	展覧会では紹介しきれない資料の写真を交えながら、戦前から東京オリンピックの一連の仕事に至るまでの業績を中心に紹介。聴講無料、事前申し込み不要。参加者は6名	
期日・時間		テーマ	講師等
3			
	内容・方法		

**成果**

**課題**

**問合せ先** 新潟県立万代島美術館（担当：五十嵐） TEL 025-290-6655

**事業名** [ ギャラリートーク ]

**目的** 企画展「三宝院開創900年記念 世界遺産 京都・醍醐寺展」  
(10/12～11/30) の開催に合わせた講演会

**実施主体** 新潟県立万代島美術館

**参加対象** 一般県民 **参加者数** 180名

**回数** 各1回 **日数** 各1日 **時間** 各1時間ほど

**場所** 新潟県立万代島美術館 展示室内

**内容**

	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月19日(土) 11:00～	醍醐寺の歴史と名宝	仲田順英(醍醐寺執行 総務部部長)
	内容・ 方法	約1時間にわたって、主要作品の解説をしていただいた 参加者は70名	
	期日・時間	テーマ	講師等
2	10月12日(月・祝) 14:00～15:00	醍醐寺の歴史と名宝	長瀬福男 (醍醐寺公室室長)
	内容・ 方法	会場を回りながら、主要な作品について1時間に渡り解説していただいた。 参加者は110名	
	期日・時間	テーマ	講師等
3			
	内容・ 方法		

**成果** ・ 展覧会の内容が深まるような内容が提供できた。  
・ 専門的な知識を一般の方にわかりやすく説明していただいた。

**課題**

**問合せ先** 新潟県立万代島美術館 (担当: 五十嵐) TEL 025-290-6655

**事業名** [ 記念講演会 近代の京城＝ソウル、おんなたちの「モダン」と「伝統」 ]

**目的** 企画展「日韓近代芸術家のまなざし－「朝鮮」で描く」  
(5/16～6/28) の開催に関連した講座

**実施主体** 新潟県立万代島美術館・友の会

**参加対象** 一般県民\_ **参加者数** 20名

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** \_\_\_\_\_

**場所** NICOプラザ会議室（朱鷺メッセ内 万代島ビル11階）

**内容**

	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月20日（土） 14：00～	「近代期の京城＝ソウル、おんなたちの「モダン」と「伝統」」	金恵信（キム・ヘシン）氏（沖縄県立芸術大学准教授）
	内容・方法	企画展「日韓近代芸術家のまなざし－「朝鮮」で描く」に関連した講座。 本展学術協力者の金恵信（キム・ヘシン）氏を講師としてお迎えし、「近代期の京城＝ソウル、おんなたちの「モダン」と「伝統」」について紹介する。聴講無料、事前申し込み不要	
	期日・時間	テーマ	講師等
2			
	内容・方法		
	期日・時間	テーマ	講師等
3			
	内容・方法		

**成果** ・ 展示会の内容が深まるような内容が提供できた。  
・ 専門的な知識を一般の方にわかりやすく説明していただいた。

**課題**

**問合せ先** 新潟県立万代島美術館（担当：五十嵐） TEL 025-290-6655

**事業名** [ 講演会「亀倉雄策の東京オリンピックと大阪万博」 ]

**目的** 企画展「生誕100年 亀倉雄策展」(7/11~8/30)の開催に合わせた講演会

**実施主体** 新潟県立万代島美術館・新潟県立美術館 友の会

**参加対象** 一般県民 **参加者数** 23名

**回数** 1回 **日数** 1日 **時間** \_\_\_\_\_

**場所** NICOプラザ会議室(朱鷺メッセ内万代島ビル11階)

**内容**

期日・時間		テーマ	講師等
1	8月8日(土) 14:00~	「亀倉雄策の東京オリンピックと大阪万博」	木田拓也 (東京国立近代美術館工芸館主任研究員)
	内容・方法	東京国立近代美術館工芸館主任研究員の木田拓也氏を講師としてお迎えし、東京オリンピック(1964年)や大阪万博(1970年)における亀倉雄策のデザインワークについて解説していただいた。	
期日・時間		テーマ	講師等
2			
	内容・方法		
期日・時間		テーマ	講師等
3			
	内容・方法		

**成果**

- ・ 展覧会の内容が深まるような内容が提供できた。
- ・ 専門的な知識を一般の方にわかりやすく説明していただいた。

**課題**

**問合せ先** 新潟県立万代島美術館(担当:五十嵐) TEL 025-290-6655

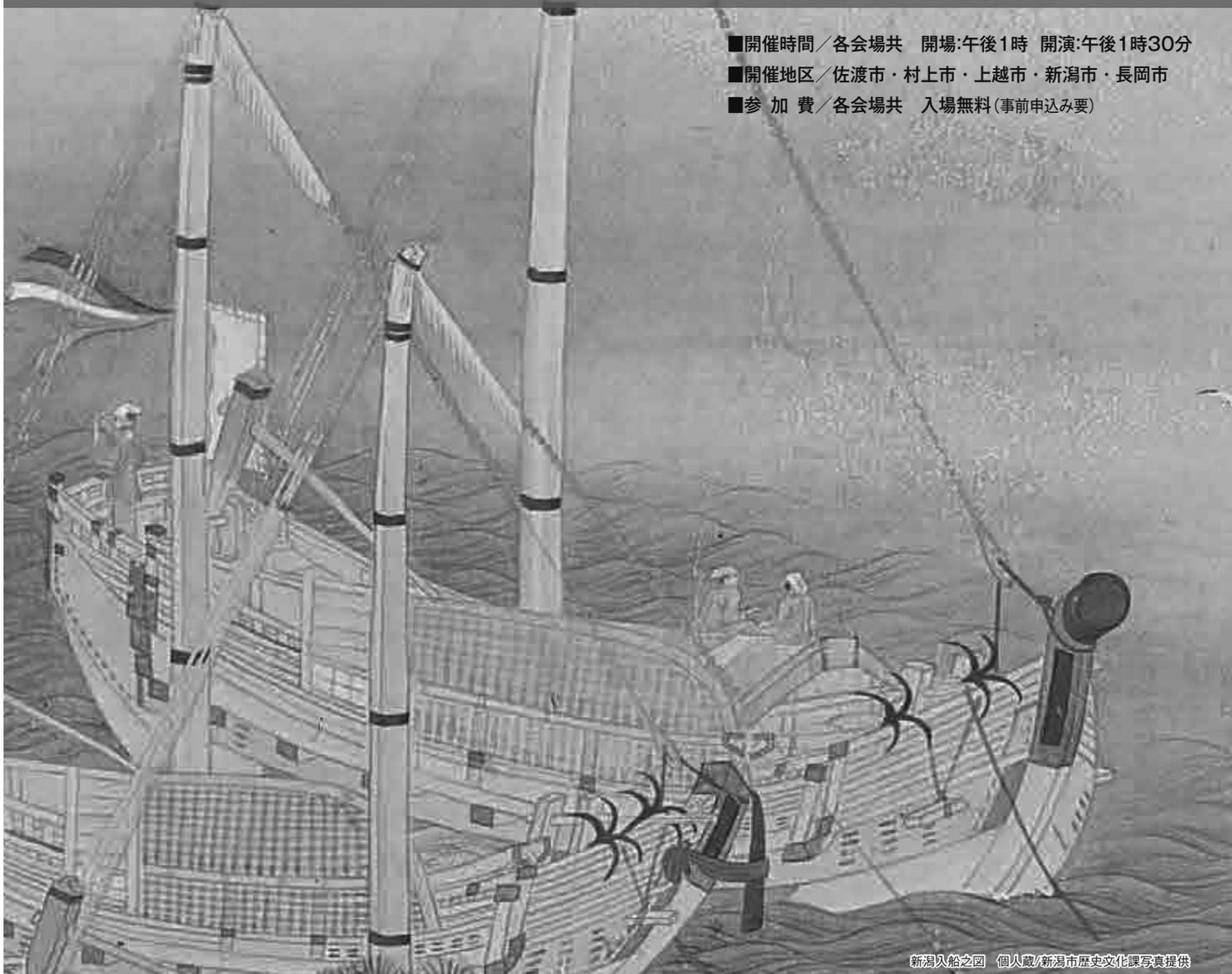
新潟県立歴史博物館開館15周年記念特別展

# 北前船展

## リレー 講演会

平成27年7月4日(土)～8月30日(日)

- 開催時間/各会場共 開場:午後1時 開演:午後1時30分
- 開催地区/佐渡市・村上市・上越市・新潟市・長岡市
- 参加費/各会場共 入場無料(事前申込み要)



新潟入船之図 個人蔵/新潟市歴史文化課写真提供

- 主催/新潟県立歴史博物館・「北前船」展実行委員会・新潟日報社
- 後援/上越市教育委員会、村上市教育委員会、佐渡市教育委員会、朝日新聞新潟総局、読売新聞新潟支局、毎日新聞新潟支局、日本経済新聞社 長岡支局、産経新聞新潟支局、長岡新聞社、柏崎日報社、株式会社 上越タイムス社、上越よみうり、(株)村上新聞社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、ケーブルテレビのエヌ・シー・ティ、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、FM KENTO、FMながおか80.7、FM-J エフエム上越、新潟史学会、新潟県考古学会、新潟県民俗学会

- 申し込み先/新潟県立歴史博物館 経営企画課

電話 : 0258-47-6135

ファックス : 0258-47-6136

メール : koryu@nbz.or.jp

※詳しい申し込み方法は裏面をご覧ください。



### 新潟県立歴史博物館

The Niigata Prefectural Museum of History

〒940-2035 新潟県長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2

TEL.0258(47)6130 FAX.0258(47)6136

http://www.nbz.or.jp/ E-mail office@nbz.or.jp



海の学び Supported by  
ミュージアム 日本  
サポート THE NIPPON  
FOUNDATION

佐渡地区・村上地区・上越地区・新潟地区・長岡地区にて 全6回開催

### スケジュール

■開場／午後1時

■開演／午後1時30分

■終了／午後3時（予定）

### 第1回 佐渡地区 7月4日(土)

演題：「新潟湊からみた北前船」

講師：安宅 俊介 氏（新潟市歴史博物館学芸員）

会場：佐渡市消防本部 防災センター 多目的ホール  
（佐渡市八幡58）

定員：100名

#### ■講師プロフィール

安宅 俊介 氏（あたく しゅんすけ）新潟市歴史博物館学芸員／日本近世史  
1983年、新潟県新潟市生まれ。2005年、東北大学文学部卒業。  
2007年、東北大学大学院文学研究科博士課程前期修了。  
2014年、新潟市歴史博物館開館10周年記念特別展「大新潟湊展」を担当。  
（主な業績）「近世新潟町の船田」「新潟市歴史博物館研究紀要」10.2014年  
「大庄屋敷考—新発田藩領を事例に—」「歴史」124.2015年

### 第2回 村上地区 7月11日(土)

演題：「村上地域の廻船と北前船」

講師：菅瀬 亮司 氏（新潟県立文書館文書調査員）

会場：村上市教育情報センター 視聴覚ホール  
（村上市田端町4番25号）

定員：200名

#### ■講師プロフィール

菅瀬 亮司 氏（すがせ りょうじ）新潟県立文書館文書調査員／日本近世史・海運史  
1945年、新潟県新潟市生まれ。1968年、新潟大学人文学部卒業。県内の高等学校、新潟県史編さん室などの勤務を経て、新潟県立文書館副館長などを歴任。  
（主な業績）共著「佐渡海運史」中村書店.1975年  
「廻船資料にみる新潟町の廻船問屋 高橋次郎左衛門家・鈴木弥五左衛門家・小松屋喜兵衛家の事例」「郷土新潟」52. 新潟郷土史研究会.2012年

### 第3回 上越地区 7月20日(月・祝)

演題：「北前船と頸城の浦・湊」

講師：原 直史 氏（新潟大学人文学部教授）

会場：直江津学びの交流館 多目的ホール  
（上越市中央1丁目3番18号）

定員：120名

#### ■講師プロフィール

原 直史 氏（はら なおふみ）新潟大学人文学部教授／日本近世史  
1962年、東京都生まれ。1987年東京大学文学部国史学科卒業、1994年同大学大学院人文科学研究科博士課程修了後、同年より新潟大学人文学部助教授、同准教授を経て現職。2005年まで上越市史編さん委員会近世史部会編集委員を務める。  
（主な業績）単著「日本近世の地域と流通」山川出版社.1996年  
編著「商いがむすぶ人びと（身分的周縁と近世社会）」吉川弘文館.2007年

### 第4回 新潟地区 8月5日(水)

演題：「北前船の実像」

講師：松木 哲 氏（神戸商船大学名誉教授）

会場：新潟日報メディアシップ 日報ホール  
（新潟市中央区万代3-1-1）

定員：180名

#### ■講師プロフィール

松木 哲 氏（まつき さとる）  
神戸商船大学名誉教授、神戸大学海事博物館顧問／海事史  
1926年、神奈川県生まれ。1948年九州大学工学部造船学科卒業後、工業高校教諭を経て、神戸商船大学（現神戸大学海事科学部）教授。1990年に退官。現在、海事史学会副会長などを務める。  
（主な業績）「日本の船 変遷史」「海と日本人」東海大学出版会.1977年  
「北前船とその航海」「北太平洋の先住民交易と工芸」思文閣出版.2002年

### 第5回 長岡地区 8月9日(日)

演題：「新潟湊祭の歴史と文化」

講師：福原 敏男 氏（武蔵大学人文学部教授）

会場：新潟県立歴史博物館 講堂  
（長岡市関原町1丁目字権現堂2274-2）

定員：150名

#### ■講師プロフィール

福原 敏男 氏（ふくはら としお）武蔵大学人文学部教授／日本民俗学、祭礼文化史  
1957年、東京都生まれ。1980年國學院大学文学部日本史学科卒業、1982年同大学大学院文学研究科神道学専攻修了後、大阪市立博物館学芸員、国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学助教授、日本女子大学教授を経て現職。博士（民俗学）。  
（主な業績）単著「祭礼文化史の研究」法政大学出版局.1995年  
編著「造り物の文化史 歴史・民俗・多様性」勉誠出版.2014年

### 第6回 長岡地区 8月30日(日)

演題：「越後・佐渡の北前船主—近代新潟県の産業化と海運—」

講師：中西 聡 氏

（慶應義塾大学経済学部・大学院経済学研究科教授）

会場：新潟県立歴史博物館 講堂  
（長岡市関原町1丁目字権現堂2274-2）

定員：150名

#### ■講師プロフィール

中西 聡 氏（なかにし さとる）慶應義塾大学経済学部教授／近世・近代日本社会経済史  
1962年、愛知県生まれ。1986年東京大学経済学部卒業、1993年同大学大学院経済学研究科博士課程を単位取得退学後、同大学社会科学研究所助手、北海道大学経済学部助教授、名古屋大学大学院経済学研究科教授などを経て現職。博士（経済学）。2012年、日本学士院賞を受賞。  
（主な業績）単著「海の富豪の資本主義—北前船と日本の産業化」名古屋大学出版会.2009年  
単著「近世・近代日本の市場構造—「松前鯰」肥料取引の研究」東海大学出版会.1998年  
単著「北前船の近代史—海の豪商たちが遺したもの」（交通ブックス219）  
交通研究協会発行、成山書店発売.2013年

### 参加申し込み方法

電話・ハガキ・ファックス・メールでお申し込み下さい。

ハガキ、ファックス、メールの場合は、講演会名、名前、参加人数、住所、電話番号を明記して下さい。

### 申し込み先

新潟県立歴史博物館 経営企画課

〒940-2035 新潟県長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2

電話：(0258) 47-6135 ファックス：(0258) 47-6136

メール：koryu@nbz.or.jp

※受付は先着順とさせていただきます。定員になり次第締め切らせていただきます。

## 平成27年度

# 「NEAL自然体験活動指導者(リーダー)養成研修」 兼

# 「MYOKOボランティア養成研修」・ 「MYOKOボランティアステップアップ研修」

導いてくれる人を待っていては何も始まらない!!

さあ!!あなたが導いていこう!!

### 自然体験活動指導者(NEALリーダー)とは??

自然体験活動には、キャンプ、登山、ハイキング、カヤック、自然観察、農林漁業体験など、多様なフィールドで様々な活動があります。自然の中で感性を磨いたり、土地の伝統文化や食文化に触れたり、専門的な知識と技術をもって自然体験活動の普及や振興に貢献するのが「自然体験活動指導者」です。



### 法人ボランティアとは??

国立青少年交流の家・自然の家は、国立妙高青少年自然の家を含めると全国に28か所あります。各施設で行われている「ボランティア養成研修」を受講すると、「法人ボランティア」として登録され、国立青少年交流の家・自然の家を利用する団体の活動補助や、施設主催で行われる事業の運営補助など、様々なボランティア活動が出来ます。



### 科目履修互換制度とは??

「NEAL自然体験活動指導者(リーダー)養成研修」で受講した一部科目単位を「法人ボランティア養成研修」の一部科目単位として認定する制度です。

### NEALリーダー取得と法人ボランティア登録が一度で出来る!!

### NEALリーダー養成研修で学んだことを交流の家・自然の家で実践してみませんか??

**開催日** ①平成27年5月23日(土)～24日(日)  
②平成27年9月19日(土)～20日(日)

- ・NEALリーダーのみを取得希望の方は、単位互換が可能になる①5月23日及び②全日程の3日間の受講となります。
- ・法人ボランティア登録のみを希望の方は、①の2日間の受講となります。
- ・NEALリーダー取得希望と法人ボランティアとしてさらに資質を高めたい方は、①②すべての受講となります。
- ・参加を希望される方は、5月13日までに郵送またはFAXでお申込みください。

**会場**：国立妙高青少年自然の家 **定員**：①50名 ②20名 **参加費**：各回3,000円程度

主催：独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家

後援：新潟県教育委員会・上越市教育委員会・妙高市教育委員会・糸魚川市教育委員会

対象：自然体験活動や青少年教育に興味関心のある方(高校卒業以上)

【お問合せ】

〒949-2235 新潟県妙高市大字関山 6323-2

国立妙高青少年自然の家 Tel:0255-82-4321 Fax:0255-82-4325

Mail:myoko-sen@niye.go.jp 担当:桑山、外立、東



平成27年度 国立妙高青少年自然の家 指導者養成事業

# 妙高アドベンチャープログラム指導者養成研修

人とかがわる体験を妙高でしませんか？

期 間 平成27年6月5日(金)～7日(日)

## 妙高アドベンチャープログラム

登山や野外炊事などの自然体験活動で得た感動を確認し、自覚したり、次への目標を設定したりする教育手法です。活動(ゲーム)やエレメント(写真のような器具)を道具として活用し、仲間と関わらないと解決できない活動をねらいに合わせて組み立て、そのねらいにせまる「評価」を行います。自然体験活動で学んだことを日常生活(学校等)で生かす目標を見付ける活動です。心と体の準備運動から始まり、グループごとに楽しい課題が出され、解決していきます。結果を観るのではなく、集団の行動過程を振り返り、グループの変容や個人の心の変化を図ります。

- 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家
- 後援 上越市教育委員会、妙高市教育委員会、糸魚川市教育委員会
- 会場 国立妙高青少年自然の家 〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6323-2  
TEL0255-82-4321/FAX0255-82-4325
- 講師 (株)プロジェクトアドベンチャージャパントレーナー・国立妙高青少年自然の家職員
- 対象 教職員・青少年教育に興味をもつ高校卒業以上の方
- 定員 32名 ※先着順とさせていただきます。
- 参加費 4,000円(食事代3,280円, シーツ等洗濯代200円, 傷害保険代・軽食代等520円)  
\*到着時(6月5日)の昼食を注文された方は、別途520円追加になります。



■ 日 程

時間	6月5日(金)	6月6日(土)	6月7日(日)
7:00	/	朝のつどい・朝食	朝のつどい・朝食・清掃・移動
8:30		準備	部屋点検
9:00		【講義・演習】	【講義・演習】
9:30			
12:00		受付(プレイホール前)	昼食・休憩
13:00	開会式	【講義・演習】	【講義・演習】
13:30	【講義・演習】		
17:00	【連絡・入室】	【連絡・入室】	16:00～ 閉会式
17:30	夕食・休憩	夕食・休憩	
18:45	【講義・演習】	【講義・演習】	
21:00	入浴	入浴	
22:30	消灯	消灯	

- 携行品 健康保険証 雨具(少雨の場合は屋外でも活動します) 着替え 洗面用具 常備薬 筆記用具
- 運動に適した服装 室内用運動靴 ファイル(資料等を閉じられるA4版程度のもの) その他

# 「妙高ネイチャープログラム・幼児の自然体験活動 指導者養成研修」

学校・幼稚園・保育園・子ども園の先生のご参加も大歓迎です。

各プログラムの体験に加え、活動計画の立案（プログラムデザイン）など、教育現場や家族キャンプなどで活躍するノウハウがいっぱいです！

## 魅力ある 5つの プログラム 体験

### 【プログラム1】

満天の星空観測

6/12 19:00～21:00

6/13 19:00～21:00

「早く星空を見たい。」というはやる気持ちを抑えながら、最初に天体望遠鏡を使用した観察方法等について研修し、いざ、満天の星空の元へ。

太古から美しい光を放ち続ける数々の鮮やかな星を眺めながら代表的な星座等を中心に研修を進めます。

### 【プログラム2】

源流探検プログラム①

(小学校高学年指導者向け)

6/13 10:00～14:00

施設内にある沢を上り、源流を探検したり雑木林やスギ林などの森林学習歩道を歩いたりします。

「川の始まりはどうなっているのか?」「源流にはどんな生き物がいるのか?」という好奇心や冒険心を掻き立てるプログラムで、絶え間なく流れ、人間に豊かな恵みを与えてくれる川の素晴らしさを学びます。

### 【プログラム3】

源流探検プログラム②

(幼児・小学校低学年指導者向け)

6/13 10:00～14:00

施設内にある沢を上り、源流を探検したり雑木林やスギ林などの森林学習歩道を歩いたりします。

子どもたちに、「冷たく透き通った水や森林の匂いを体感させたい。」「沢ガニやイワナなどを見せてあげたい。」と思わず思ってしまうような自然の神秘と魅力に溢れたプログラムです。

### 【プログラム4】

森から学ぶ森の中での体験活動①

(小学校高学年指導者向け)

6/14 10:00～14:00

自然の家周辺の森林を生かした自然体験活動の指導法を体験します。さらに、妙高の自然を題材とした教育活動のあり方や自然を題材とした活動において指導者が大切にすべきことなどを制作活動や観察、体験をもとに学びます。

### 【プログラム5】

森から学ぶ森の中での体験活動②

(幼児・小学校低学年指導者向け)

6/14 10:00～14:00

自然の家周辺の森林を生かした自然体験活動の指導法を体験します。妙高の自然を題材として、子どもたちの好奇心を掻き立て、想像力を大きく膨らませる教育活動について、歩きながら触れながら学びます。

6/13 14:30～16:30 6/14 14:30～16:30 【プログラムデザイン】

妙高ネイチャープログラムは33種類の活動プログラムがあり、指導者は観察者の願いや生活経験、既習内容に加え、観察するフィールドの特性や季節等を踏まえた上で、複数の活動プログラムを組み合わせ、より魅力的な活動計画を構築する必要があります。その展開計画をプログラムデザインといい、指導者の腕の見せ所でもあります。実際の研修を生かして、プログラムの立案を行います。

部分参加の方にも参加された講座に関する修了証を発行します。部分参加もぜひご検討下さい。

新潟県立図書館 創立 100 周年記念 ふるさと講座・企画展

# 新潟開港ものがたり

～絵図からひもとく新潟の文明開化～



『新斥税関之図』

勝川九斎／筆 明治2 (1869) 年

新潟県立図書館蔵

大正4 (1915) 年の創立以来、県立図書館が 100 年にわたって収集してきた絵図や錦絵などの貴重な歴史的資料。その中から新潟の明治文明開化期がいきいきと描かれたものを取り上げ、解説を行います。一緒に郷土の歴史を読み解いていきましょう。また、「創立 100 周年記念企画展」と題して、講座関連資料の展示を当館ギャラリーで行います。どうぞご覧ください。

講師：新潟県立図書館 嘱託員 本井 晴信 氏



期日：平成**27**年**7**月**18**日 (土)

時間：13 時 30 分から 15 時まで (開場 13 時)

会場：新潟県立図書館ホール (1 階)

**入場無料**

定員：180 人(申込み必要・先着順)※ 申込方法は裏面参照

創立 100 周年記念企画展「新潟開港ものがたり」

会期：7 月 14 日 (火) ～ 8 月 2 日 (日) ※ 7 月 27 日 (月) は休館

会場：県立図書館ギャラリー (エントランスホール内)

## 【お申込み方法】

講座名（100周年記念ふるさと講座）・開催日（7月18日）・郵便番号・住所・参加者氏名・FAX（電話）番号をご明記の上、下記いずれかの方法でお申込みください。

●はがき：〒950-8602（住所省略可） 新潟県立図書館 業務第2課 宛

●FAX：025-284-6832

●当館ホームページ：「各種申込み案内」から <http://www.pref-lib.niigata.niigata.jp/>

●新潟県立図書館・総合案内カウンター

※先着順で、整理券を返送します。

※お送りいただいた個人情報は、この事業以外には使用しません。

お問い合わせ先：新潟県立図書館業務第2課 TEL.025-284-6001

## 会場案内



## 交通案内

JR新潟駅（南口・万代口）から

●バス 【女池愛宕】行き又は【江南高校経由市民病院】行きに乗車約25分、【野球場・科学館前】で下車徒歩8分

※バスは朝夕の通勤時間帯を除き、30分に1本程度です。

※バス停から図書館までの徒歩ルートは、ホームページで詳しく説明しています。

※新潟交通ホームページで、時刻表がご覧になれます。（<http://www.niigata-kotsu.co.jp/>）

●タクシー 新潟駅南口から15分程度です。

●自家用車 駐車場あり（無料の公園駐車場をご利用ください）。

・開館時間 火曜日～金曜日 午前9時30分から午後7時まで

土曜日・日曜日・祝日 午前9時30分から午後5時まで

・休館日 ◆月曜日（祝日及び振替休日の場合は開館）、蔵書点検期間、年末年始



いきいき県民カレッジ登録講座